授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	一般教養 I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会人として必要な一般常識の習得、適性試験対策、漢字の習得。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。		
達成目標	各項目での演習問題で合格点を達成する。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	一般常識対策（1）	31
	2	一般常識対策（2）	32
	3	一般常識対策（3）	33
	4	一般常識対策（4）	34
	5	一般常識対策（5）	35
	6	適性試験対策（1）	36
	7	適性試験対策（2）	37
	8	適性試験対策（3）	38
	9	適性試験対策（4）	39
	10	適性試験対策（5）	40
	11	漢字試験対策（1）	41
	12	漢字試験対策（2）	42
	13	漢字試験対策（3）	43
	14	漢字試験対策（4）	44
	15	効果測定 漢字	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識 I			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	基本情報技術者 修了試験の対策を行う。			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	基本情報技術者 修了試験の出題内容を理解する。			
教科書	オリジナル教材			
特記	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業			
授業計画	1	第1章 ハードウェア I	31	第8章 セキュリティ(3) 第9章 システム構成要素(1)
	2	第2章 基礎理論 (1)	32	第9章 システム構成要素 (2)
	3	問題演習	33	問題演習
	4	第2章 基礎理論 (2)	34	第9章 システム構成要素 (3)
	5	第2章 基礎理論 (3)	35	第10章 マルチメディア
	6	問題演習	36	問題演習
	7	第3章 ハードウェア II (1)	37	第11章 システム開発 (1)
	8	第3章 ハードウェア II (2)	38	第11章 システム開発 (2)
	9	問題演習	39	問題演習
	10	第3章 ハードウェア II (1)	40	第12章 マネジメント (1)
	11	第4章 ソフトウェア (1)	41	第12章 マネジメント (2)
	12	問題演習	42	問題演習
	13	第4章 ソフトウェア (2)	43	第13章 ストラテジ (1)
	14	第4章 ソフトウェア (3)	44	第13章 ストラテジ (2)
	15	問題演習	45	問題演習
	16	第4章ソフトウェア(4)第5章アルゴリズム(1)	46	
	17	第5章 アルゴリズム (2)	47	
	18	問題演習	48	
	19	第5章 アルゴリズム (3)	49	
	20	第6章 データベース (1)	50	
	21	問題演習	51	
	22	第6章 データベース (2)	52	
	23	第6章 データベース (3)	53	
	24	問題演習	54	
	25	第7章 ネットワーク (1)	55	
	26	第7章 ネットワーク (2)	56	
	27	問題演習	57	
	28	第7章ネットワーク(3) 第8章 セキュリティ(1)	58	
	29	第8章 セキュリティ (2)	59	
	30	問題演習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅱ			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	基本情報技術者 修了試験の問題演習を行う。			
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義			
達成目標	基本情報技術者 修了試験で合格点を取得できるようになる。			
教科書	オリジナル教材			
特記	ITエンジニア経歴をもつ教員による実習授業			
授業計画	1	項目別問題演習（1）	31	総合問題演習（5）
	2	項目別問題演習（1）	32	総合問題演習（5）
	3	項目別問題演習（1）	33	総合問題演習（5）
	4	項目別問題演習（2）	34	総合問題演習（6）
	5	項目別問題演習（2）	35	総合問題演習（6）
	6	項目別問題演習（2）	36	総合問題演習（6）
	7	項目別問題演習（3）	37	直前対策問題演習（1）
	8	項目別問題演習（3）	38	直前対策問題演習（1）
	9	項目別問題演習（3）	39	直前対策問題演習（1）
	10	項目別問題演習（4）	40	直前対策問題演習（2）
	11	項目別問題演習（4）	41	直前対策問題演習（2）
	12	項目別問題演習（4）	42	直前対策問題演習（2）
	13	項目別問題演習（5）	43	直前対策問題演習（3）
	14	項目別問題演習（5）	44	直前対策問題演習（3）
	15	項目別問題演習（5）	45	直前対策問題演習（3）
	16	項目別問題演習（6）	46	
	17	項目別問題演習（6）	47	
	18	項目別問題演習（6）	48	
	19	総合問題演習（1）	49	
	20	総合問題演習（1）	50	
	21	総合問題演習（1）	51	
	22	総合問題演習（2）	52	
	23	総合問題演習（2）	53	
	24	総合問題演習（2）	54	
	25	総合問題演習（3）	55	
	26	総合問題演習（3）	56	
	27	総合問題演習（3）	57	
	28	総合問題演習（4）	58	
	29	総合問題演習（4）	59	
	30	総合問題演習（4）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IT基礎知識Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	基本情報技術者試験の午後試験対策を行う。			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	基本情報技術者試験の午後試験の出題内容を理解する			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	データ構造（1）	31	ソフトウェア問題演習（2）
	2	データ構造（2）	32	ネットワーク（1）
	3	データ構造問題演習（1）	33	ネットワーク（2）
	4	データ構造問題演習（2）	34	ネットワーク問題演習（1）
	5	アルゴリズム（1）	35	ネットワーク問題演習（2）
	6	アルゴリズム（2）	36	データベース（1）
	7	アルゴリズム問題演習（1）	37	データベース（2）
	8	アルゴリズム問題演習（2）	38	データベース問題演習（1）
	9	CASLⅡの概要（1）	39	データベース問題演習（2）
	10	CASLⅡの概要（2）	40	情報セキュリティ（1）
	11	CASLⅡの概要（3）	41	情報セキュリティ（2）
	12	CASLⅡの概要（4）	42	情報セキュリティ問題演習（1）
	13	CASLⅡの概要問題演習（1）	43	ソフトウェア設計（1）
	14	CASLⅡの概要問題演習（2）	44	ソフトウェア設計（2）
	15	CASLⅡの概要問題演習（3）	45	ソフトウェア設計問題演習（1）
	16	CASLⅡの概要問題演習（4）	46	項目別答練（1）
	17	CASLⅡアルゴリズム（1）	47	項目別答練（2）
	18	CASLⅡアルゴリズム（2）	48	項目別答練（3）
	19	CASLⅡアルゴリズム（3）	49	総合答練（1）
	20	CASLⅡアルゴリズム（4）	50	総合答練（2）
	21	CASLⅡアルゴリズム問題演習（1）	51	総合答練（3）
	22	CASLⅡアルゴリズム問題演習（2）	52	総合答練（4）
	23	CASLⅡアルゴリズム問題演習（3）	53	直前答練（1）
	24	ハードウェア（1）	54	直前答練（2）
	25	ハードウェア（2）	55	直前答練（3）
	26	ハードウェア問題演習（1）	56	直前答練（4）
	27	ハードウェア問題演習（2）	57	公開模試（1）
	28	ソフトウェア（1）	58	公開模試（2）
	29	ソフトウェア（2）	59	プレ模試（1）
	30	ソフトウェア問題演習（1）	60	プレ模試（2）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容	
授業科目	JavaScript		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	JavaScript		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	JavaScriptを使用した動的なWebページの作成ができる		
教科書	3ステップでしっかり学ぶJavaScript入門[改訂2版]（技術評論社）		
特記			
授業計画	1	JavaScriptの基礎知識	31
	2	はじめてのプログラム（1）	32
	3	はじめてのプログラム（2）	33
	4	変数と演算について（1）	34
	5	変数と演算について（2）	35
	6	条件分岐（1）	36
	7	条件分岐（2）	37
	8	繰り返し（1）	38
	9	繰り返し（2）	39
	10	ユーザ定義関数の作成	40
	11	オブジェクトの操作（1）	41
	12	オブジェクトの操作（2）	42
	13	オブジェクトの操作（3）	43
	14	配列の基礎	44
	15	配列の操作	45
	16	効果測定 JavaScript(1)	46
	17	Webブラウザのオブジェクト（1）	47
	18	Webブラウザのオブジェクト（2）	48
	19	Webブラウザのオブジェクト（3）	49
	20	デジタル時計の作成	50
	21	イメージを操作する	51
	22	ユーザ定義オブジェクト	52
	23	DOMの操作（1）	53
	24	DOMの操作（2）	54
	25	DOMの操作（3）	55
	26	Ajax（1）	56
	27	Ajax（2）	57
	28	Ajax（3）	58
	29	Ajax（4）	59
	30	効果測定 JavaScript(2)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Python			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Python3の基本文法とプログラムの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	CUIベースのプログラムをPythonで実装できる			
教科書	新・明解 Python入門 (SBクリエイティブ)			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	Pythonをはじめる	31	クラス (1)
	2	画面への表示とキーボードからの入力	32	クラス (2)
	3	制御・条件分岐 (1)	33	クラス変数とクラスメソッド
	4	制御・条件分岐 (2)	34	継承 (1)
	5	制御・条件分岐 (3)	35	継承 (2)
	6	プログラムの構成要素	36	例外処理 (1)
	7	制御・繰り返し (1)	37	例外処理 (2)
	8	制御・繰り返し (2)	38	ファイル処理の基礎 (1)
	9	制御・繰り返し (3)	39	ファイル処理の基礎 (2)
	10	オブジェクトと型 (1)	40	バイナリファイル
	11	オブジェクトと型 (2)	41	総合演習 (1)
	12	文字列の基礎	42	総合演習 (2)
	13	文字列の操作	43	総合演習 (3)
	14	文字列の書式化	44	総合演習 (4)
	15	効果測定 Python (1)	45	効果測定 Python (3)
	16	リスト (1)	46	
	17	リスト (2)	47	
	18	リスト (3)	48	
	19	リスト (4)	49	
	20	タプル	50	
	21	辞書	51	
	22	集合	52	
	23	関数の基礎 (1)	53	
	24	関数の基礎 (2)	54	
	25	文書化文字列とアノテーション	55	
	26	名前空間とスコープ	56	
	27	高階関数とラムダ式	57	
	28	モジュール	58	
	29	パッケージ	59	
	30	効果測定 Python (2)	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	オブジェクト指向分析設計		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	ユースケース駆動設計によるオブジェクト指向分析・設計について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	分析から設計・実装までのソフトウェアライフサイクルに対応できる		
教科書	システムの分析と設計 図解とUMLによるアプローチ		
特記			
授業計画	1	各種ツールの準備と実習	31
	2	システム分析の本質	32
	3	図解技法の応用	33
	4	実習	34
	5	実習	35
	6	システム分析・設計の手順	36
	7	UMLの基本	37
	8	UMLの基本	38
	9	システム分析の事例実習	39
	10	システム分析の事例実習	40
	11	システム分析の事例実習	41
	12	システム分析の事例実習	42
	13	システム分析の事例実習	43
	14	システム分析の事例実習	44
	15	効果測定	45
	16	システム分析の事例実習	46
	17	システム分析の事例実習	47
	18	システム分析の事例実習	48
	19	UMLを用いたシステム設計の基礎	49
	20	システム設計の事例実習	50
	21	システム設計の事例実習	51
	22	システム設計の事例実習	52
	23	総合実習	53
	24	総合実習	54
	25	総合実習	55
	26	総合実習	56
	27	総合実習	57
	28	総合実習	58
	29	総合実習	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	アジャイルソフトウェア開発		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	アジャイルの概要とアジャイルを適用したユースケース駆動設計について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	アジャイル開発体制に適応できる		
教科書	アジャイル開発への道案内		
特記			
授業計画	1	アジャイル開発の現状と課題	31
	2	アジャイル開発の概要	32
	3	アジャイル開発の特徴	33
	4	アジャイル開発のプロセス	34
	5	アジャイル開発の効果とリスク	35
	6	上流工程を組み込んだ拡張アジャイル開発	36
	7	アジャイル開発の事例	37
	8	実習	38
	9	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	39
	10	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	40
	11	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	41
	12	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	42
	13	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	43
	14	事例を用いたアジャイルユースケース駆動設計	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	Javaの基本文法とオブジェクト指向プログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	オブジェクト指向プログラミングをベースとした各種プログラムをJavaで実装できる			
教科書	新・明解Java入門、Java8問題集			
特記	ITエンジニア経歴を持つ教員による実習			
授業計画	1	Javaの特徴	31	抽象クラス
	2	変数	32	抽象クラス
	3	制御構文・分岐、if文	33	インタフェース
	4	制御構文・分岐、if文	34	インタフェース
	5	制御構文・分岐、switch文 キーワード・識別子・演算子	35	実習
	6	制御構文・繰り返し do-while文	36	文字と文字列
	7	制御構文・繰り返し while文	37	文字と文字列
	8	制御構文・繰り返し for文	38	例外処理
	9	制御構文・繰り返し	39	例外処理
	10	基本型と演算	40	効果測定
	11	配列	41	総合実習 基礎
	12	配列	42	総合実習 基礎
	13	配列	43	総合実習 基本的なプログラムの構造
	14	実習	44	総合実習 コンピュータで扱うデータ表現
	15	効果測定	45	総合実習 変数/定数と型
	16	メソッド	46	総合実習 演算と演算子
	17	メソッド	47	総合実習 配列の宣言・生成
	18	メソッド	48	総合実習 配列の宣言・生成
	19	クラスの基本	49	総合実習 制御文
	20	クラスの基本	50	総合実習 制御文
	21	日付クラスの作成	51	総合実習 クラスとオブジェクト
	22	日付クラスの作成	52	総合実習 クラスとオブジェクト
	23	クラス変数とクラスメソッド	53	総合実習 クラスの関係
	24	クラス変数とクラスメソッド	54	総合実習 クラスの関係
	25	クラス変数とクラスメソッド	55	総合実習 クラスの継承
	26	パッケージ	56	総合実習 クラスの継承
	27	クラスの派生と多相性	57	総合実習 例外処理
	28	クラスの派生と多相性	58	総合実習 例外処理
	29	クラスの派生と多相性	59	総合実習
	30	効果測定	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITパスポート			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択A			
授業方法	講義			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	ITパスポートの学習を行う。			
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習			
達成目標	ITパスポート試験に出題される内容を理解する。			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	ストラテジ系（1）	31	テクノロジー系（1）
	2	問題演習（1）	32	問題演習（1）
	3	ストラテジ系（2）	33	テクノロジー系（2）
	4	問題演習（2）	34	問題演習（2）
	5	ストラテジ系（3）	35	テクノロジー系（3）
	6	問題演習（3）	36	問題演習（3）
	7	ストラテジ系（4）	37	テクノロジー系（4）
	8	問題演習（4）	38	問題演習（4）
	9	ストラテジ系（5）	39	テクノロジー系（5）
	10	問題演習（5）	40	問題演習（5）
	11	ストラテジ系（6）	41	テクノロジー系（6）
	12	問題演習（6）	42	問題演習（6）
	13	ストラテジ系（7）	43	テクノロジー系（7）
	14	問題演習（7）	44	問題演習（7）
	15	ストラテジ系（8）	45	テクノロジー系（8）
	16	問題演習（8）	46	問題演習（8）
	17	ストラテジ系（9）	47	テクノロジー系（9）
	18	問題演習（9）	48	問題演習（9）
	19	ストラテジ系（10）	49	テクノロジー系（10）
	20	問題演習（10）	50	問題演習（10）
	21	ストラテジ系問題演習	51	テクノロジー系（11）
	22	マネジメント系（1）	52	問題演習（11）
	23	問題演習（1）	53	テクノロジー系（12）
	24	マネジメント系（2）	54	問題演習（12）
	25	問題演習（2）	55	テクノロジー系（13）
	26	マネジメント系（3）	56	問題演習（13）
	27	問題演習（3）	57	総合問題演習（1）実施1
	28	マネジメント系（4）	58	総合問題演習（1）実施2
	29	問題演習（4）	59	総合問題演習（1）解答解説1
	30	マネジメント系問題演習	60	総合問題演習（1）解答解説2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容	
授業科目	コンピュータリテラシー		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Officeソフト（Word・Excel・PowerPoint）の操作について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実習		
達成目標	Word、Excel、PowerPointの基本的な操作方法を身につける		
教科書	情報利活用基本演習		
特記			
授業計画	1	コンピューターの基本操作	31
	2	一般的なビジネス文書の作成	32
	3	シンプルなレポートや報告書の作成	33
	4	表・画像・図形を使った文書の作成	34
	5	効果測定	35
	6	プレゼンテーションの企画	36
	7	わかりやすいストーリー構成	37
	8	センスアップするレイアウトデザイン	38
	9	イメージを伝えるイラスト・写真活用	39
	10	効果測定	40
	11	表作成の基本操作	41
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作	42
	13	数式・関数を活用した集計表の作成	43
	14	グラフの基本	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	HTML/CSS		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	HTMLとCSSを使ったホームページの作成について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	HTMLとCSSを使用してWebページの作成ができる		
教科書	いちばんやさしいHTML5&CSS3の教本		
特記			
授業計画	1	Webサイト作成準備	31
	2	HTMLの基本	32
	3	HTML文書の設計	33
	4	共通ページから個別ページの作成	34
	5	共通ページから個別ページの作成	35
	6	CSSの基本	36
	7	CSSの基本	37
	8	CSS 共通部分のデザイン	38
	9	CSS 共通部分のデザイン	39
	10	コンテンツのデザイン整形	40
	11	コンテンツのデザイン整形	41
	12	スマートフォンへの対応	42
	13	スマートフォンへの対応	43
	14	Webサイトの公開・機能追加	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	データベース		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択A		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	SQLの基本文法とリレーショナルデータベースの設計と実装について学ぶ		
授業の進め方	有識者の指導による講義と実習		
達成目標	リレーショナルデータベースの設計とデータベースに対するSQLの実装ができる		
教科書	スッキリわかる SQL入門		
特記			
授業計画	1	SQLの基礎	31
	2	基本文法と4大命令	32
	3	操作する行の絞り込み	33
	4	操作する行の絞り込み	34
	5	検索結果の加工	35
	6	式と関数	36
	7	集計とグループ化	37
	8	副問い合わせ	38
	9	複数テーブルの問い合わせ	39
	10	トランザクション	40
	11	テーブルの作成	41
	12	さまざまな支援機能	42
	13	テーブルの設計	43
	14	テーブルの設計	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	簿記入門 I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1 年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択 B		
授業方法	講義		
授業時間	3 0 単位時間		
授業コマ数	1 5 コマ		
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	簿記の基本原則の理解する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	簿記の目的（基礎編）	31
	2	簿記一巡 I（基礎編）	32
	3	簿記一巡 II（基礎編）	33
	4	商品売買（基礎編）	34
	5	決算整理 I（基礎編）	35
	6	精算表（基礎編）	36
	7	現金および預金（基礎編）	37
	8	手形（基礎編）	38
	9	決算整理 II（基礎編）	39
	10	その他の債権および債務（基礎編）	40
	11	有形固定資産（基礎編）	41
	12	決算整理 III（基礎編）	42
	13	決算整理 IV（基礎編）	43
	14	株式会社の純資産（基礎編）	44
	15	英米式決算法（基礎編）	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級商業簿記基礎 I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	講義		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	総論（基礎編）	31
	2	収益と費用（基礎編）	32
	3	棚卸資産（基礎編）	33
	4	現金預金（基礎編）	34
	5	債権・債務等（基礎編）	35
	6	有価証券①（基礎編）	36
	7	有価証券②（基礎編）	37
	8	固定資産①（基礎編）	38
	9	固定資産②（基礎編）	39
	10	固定資産③（基礎編）	40
	11	固定資産④（基礎編）	41
	12	為替換算会計①（基礎編）	42
	13	為替換算会計②（基礎編）	43
	14	引当金（基礎編）	44
	15	法人税等①（基礎編）	45
	16	法人税等②（基礎編）	46
	17	株式会社の純資産（基礎編）	47
	18	企業結合（基礎編）	48
	19	確認テスト（第1回）	49
	20	株主資本等変動計算書（基礎編）	50
	21	連結会計①（基礎編）	51
	22	連結会計②（基礎編）	52
	23	連結会計③（基礎編）	53
	24	連結会計④（基礎編）	54
	25	連結会計⑤（基礎編）	55
	26	連結会計⑥（基礎編）	56
	27	本支店会計（基礎編）	57
	28	製造業を営む会社の決算処理	58
	29	伝票と帳簿（基礎編）	59
	30	確認テスト（第2回）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	2級工業簿記基礎 I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	前期		
科目区分	選択C		
授業方法	講義		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	工業簿記の基礎（基礎編）	31
	2	個別原価計算の手続き（基礎編）	32
	3	材料費会計（基礎編）	33
	4	労務費会計（基礎編）	34
	5	経費会計（基礎編）	35
	6	製造間接費会計（基礎編）	36
	7	製造間接費差異の原因別分析（基礎編）	37
	8	単純個別原価計算 I（基礎編）	38
	9	単純個別原価計算 II（基礎編）	39
	10	工企業の財務諸表（基礎編）	40
	11	工業簿記総まとめ①（基礎編）	41
	12	部門別計算 I（基礎編）	42
	13	部門別計算 II（基礎編）	43
	14	確認テスト（第1回）	44
	15	工業簿記総まとめ②（基礎編）	45
	16	総合原価計算の手続き（基礎編）	46
	17	単純総合原価計算（基礎編）	47
	18	減損および仕損（基礎編）	48
	19	工程別総合原価計算（基礎編）	49
	20	組別総合原価計算（基礎編）	50
	21	等級別総合原価計算（基礎編）	51
	22	標準原価計算 I（基礎編）	52
	23	標準原価計算 II（基礎編）	53
	24	標準原価計算 III（基礎編）	54
	25	工業簿記総まとめ③（基礎編）	55
	26	CVP分析 I（基礎編）	56
	27	CVP分析 II（基礎編）	57
	28	直接原価計算（基礎編）	58
	29	工業簿記総まとめ④（基礎編）	59
	30	確認テスト（第2回）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	2級簿記総合 I			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択D			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習			
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題演習①（テスト形式_基礎編）
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題演習②（テスト形式_基礎編）
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題演習③（テスト形式_基礎編）
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題演習④（テスト形式_基礎編）
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編）
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編）
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編）
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編）
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編）
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編）
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編）
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編）
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編）
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編）
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
	16	工業簿記総まとめ①（基礎編）	46	
	17	工業簿記総まとめ②（基礎編）	47	
	18	工業簿記総まとめ③（基礎編）	48	
	19	工業簿記総まとめ④（基礎編）	49	
	20	工業簿記総まとめ⑤（基礎編）	50	
	21	工業簿記総まとめ⑥（基礎編）	51	
	22	工業簿記総まとめ⑦（基礎編）	52	
	23	工業簿記総まとめ⑧（基礎編）	53	
	24	工業簿記総まとめ⑨（基礎編）	54	
	25	工業簿記総まとめ⑩（基礎編）	55	
	26	工業簿記総まとめ⑪（基礎編）	56	
	27	工業簿記総まとめ⑫（基礎編）	57	
	28	工業簿記総まとめ⑬（基礎編）	58	
	29	工業簿記総まとめ⑭（基礎編）	59	
	30	工業簿記総まとめ⑮（基礎編）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級商業簿記基礎			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択D			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る（実務経験者による講義）			
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	簿記の目的	31	仕入帳・売上帳
	2	簿記一巡	32	商品有高帳
	3	株式会社の資本	33	手形記入帳
	4	商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金）	34	試算表の作成
	5	商品売買Ⅱ（返品、分記法）	35	伝票会計①
	6	商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券）	36	伝票会計②
	7	決算①（繰越商品および仕入の決算整理）	37	確認テスト（第3回）
	8	決算②（決算整理後残高試算表）	38	商業簿記総まとめ②
	9	決算③（精算表）	39	商業簿記総まとめ③
	10	現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金）	40	商業簿記総まとめ④
	11	現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越）	41	商業簿記総まとめ⑤
	12	手形および電子記録債権・債務	42	商業簿記総まとめ⑥
	13	確認テスト（第1回）	43	商業簿記総まとめ⑦
	14	商業簿記総まとめ①	44	商業簿記総まとめ⑧
	15	決算④（受取手形および売掛金の決算整理）	45	商業簿記総まとめ⑨
	16	有形固定資産	46	
	17	決算⑤（有形固定資産の決算整理）	47	
	18	その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金）	48	
	19	その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金）	49	
	20	その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金）	50	
	21	その他の収益および費用	51	
	22	決算⑥（費用および収益の決算整理）	52	
	23	税金	53	
	24	決算⑦（その他の決算整理）	54	
	25	その他の勘定および訂正仕訳	55	
	26	損益計算書および貸借対照表Ⅰ	56	
	27	損益計算書および貸借対照表Ⅱ	57	
	28	確認テスト（第2回）	58	
	29	主要簿と補助簿	59	
	30	現金出納帳および当座預金出納帳	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	3級簿記総合			
実務家教員授業	○			
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択D			
授業方法	講義			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る（実務経験者による授業）			
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	商業簿記総まとめ①（基礎編）	31	総合問題対策①
	2	商業簿記総まとめ②（基礎編）	32	総合問題対策②
	3	商業簿記総まとめ③（基礎編）	33	総合問題対策③
	4	商業簿記総まとめ④（基礎編）	34	総合問題対策④
	5	商業簿記総まとめ⑤（基礎編）	35	総合問題対策⑤
	6	商業簿記総まとめ⑥（基礎編）	36	総合問題対策⑥
	7	商業簿記総まとめ⑦（基礎編）	37	総合問題対策⑦
	8	商業簿記総まとめ⑧（基礎編）	38	総合問題対策⑧
	9	商業簿記総まとめ⑨（基礎編）	39	総合問題対策⑨
	10	商業簿記総まとめ⑩（基礎編）	40	総合問題対策⑩
	11	商業簿記総まとめ⑪（基礎編）	41	総合問題対策⑪
	12	商業簿記総まとめ⑫（基礎編）	42	総合問題対策⑫
	13	商業簿記総まとめ⑬（基礎編）	43	総合問題対策⑬
	14	商業簿記総まとめ⑭（基礎編）	44	総合問題対策⑭
	15	商業簿記総まとめ⑮（基礎編）	45	総合問題対策⑮
	16	商業簿記総まとめ①（応用編）	46	総合問題演習①
	17	商業簿記総まとめ②（応用編）	47	総合問題演習②
	18	商業簿記総まとめ③（応用編）	48	総合問題演習③
	19	商業簿記総まとめ④（応用編）	49	総合問題演習④
	20	商業簿記総まとめ⑤（応用編）	50	総合問題演習⑤
	21	商業簿記総まとめ⑥（応用編）	51	総合問題演習⑥
	22	商業簿記総まとめ⑦（応用編）	52	総合問題演習⑦
	23	商業簿記総まとめ⑧（応用編）	53	総合問題演習⑧
	24	商業簿記総まとめ⑨（応用編）	54	総合問題演習⑨
	25	商業簿記総まとめ⑩（応用編）	55	総合問題演習⑩
	26	商業簿記総まとめ⑪（応用編）	56	総合問題演習⑪
	27	商業簿記総まとめ⑫（応用編）	57	総合問題演習⑫
	28	商業簿記総まとめ⑬（応用編）	58	総合問題演習⑬
	29	商業簿記総まとめ⑭（応用編）	59	総合問題演習⑭
	30	商業簿記総まとめ⑮（応用編）	60	総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基本的な知識を測定する試験で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	PHP			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	PHP及びMySQLの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	PHPのプログラムを実装できるようになる			
教科書	詳細！PHP7+MySQL入門ノート（ソーテック社）			
特記				
授業計画	1	インターネットの概要	31	操作実習
	2	HTMLの構成（1）	32	phpMyAdmin（1）
	3	HTMLの構成（2）	33	phpMyAdmin（2）
	4	HTMLの構成（3）	34	データベース接続（1）
	5	HTMLの構成（4）	35	データベース接続（2）
	6	スタイルシートの構成	36	データベース接続（3）
	7	操作実習	37	データベース接続（4）
	8	操作実習	38	クラスとオブジェクト（1）
	9	Xamppの使用方法（1）	39	クラスとオブジェクト（2）
	10	Xamppの使用方法（2）	40	ショッピングサイト開発実習（1）
	11	PHPの文法（1）	41	ショッピングサイト開発実習（2）
	12	PHPの文法（2）	42	ショッピングサイト開発実習（3）
	13	制御構造（1）	43	ショッピングサイト実習開発（4）
	14	制御構造（2）	44	まとめ
	15	配列（1）	45	効果測定 PHP
	16	配列（2）	46	
	17	配列のループ処理（1）	47	
	18	配列のループ処理（2）	48	
	19	操作実習	49	
	20	操作実習	50	
	21	フォームの作成（1）	51	
	22	フォームの作成（2）	52	
	23	リンクの作成	53	
	24	操作実習	54	
	25	操作実習	55	
	26	クッキー（1）	56	
	27	クッキー（2）	57	
	28	セッション（1）	58	
	29	セッション（2）	59	
	30	操作実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	フロントエンドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Vue.jsの基本文法とシングルページアプリケーションの作成について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	Vue.jsを使用してシングルページアプリケーションの作成ができる			
教科書	動かして学ぶ！Vue.js開発入門			
特記				
授業計画	1	Vue.jsの概要	31	アニメーションの表示
	2	Vue.jsのインストール	32	アニメーションの表示
	3	データの表示	33	実習
	4	属性の指定	34	Vue.jsでのToDoリスト
	5	実習	35	Vue.jsでのToDoリスト
	6	ユーザの入力	36	実習
	7	ユーザの入力	37	部品にまとめる：コンポーネント
	8	ユーザの入力	38	部品にまとめる：コンポーネント
	9	ユーザの入力	39	部品にまとめる：コンポーネント
	10	実習	40	部品にまとめる：コンポーネント
	11	ユーザの操作	41	実習
	12	ユーザの操作	42	JSONデータの表示
	13	ユーザの操作	43	JSONデータの表示
	14	実習	44	JSONデータの表示
	15	効果測定	45	効果測定
	16	条件と繰り返し	46	
	17	条件と繰り返し	47	
	18	条件と繰り返し	48	
	19	条件と繰り返し	49	
	20	実習	50	
	21	Google Chartsとの連動	51	
	22	データの変化の監視	52	
	23	データの変化の監視	53	
	24	実習	54	
	25	データの変化の監視	55	
	26	データの変化の監視	56	
	27	実習	57	
	28	Markdownエディタ	58	
	29	総合実習	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	サーバサイドフレームワーク			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択E			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Laravelを使用したサーバサイドアプリケーションの作成について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	Laravelを使用してサーバサイドWebアプリケーションの作成ができる			
教科書	PHPフレームワークLaravel入門			
特記				
授業計画	1	Laravelの概要と準備	31	Restfulサービス
	2	ルーティングとコントローラ	32	Restfulサービス
	3	ルーティングとコントローラ	33	効果測定
	4	ルーティングとコントローラ	34	サーバサイドアプリ構築実習
	5	実習	35	サーバサイドアプリ構築実習
	6	ビューとテンプレート	36	サーバサイドアプリ構築実習
	7	ビューとテンプレート	37	サーバサイドアプリ構築実習
	8	ビューとテンプレート	38	サーバサイドアプリ構築実習
	9	ビューとテンプレート	39	サーバサイドアプリ構築実習
	10	実習	40	サーバサイドアプリ構築実習
	11	リクエスト・レスポンスの補完	41	サーバサイドアプリ構築実習
	12	リクエスト・レスポンスの補完	42	サーバサイドアプリ構築実習
	13	リクエスト・レスポンスの補完	43	サーバサイドアプリ構築実習
	14	リクエスト・レスポンスの補完	44	サーバサイドアプリ構築実習
	15	リクエスト・レスポンスの補完	45	効果測定
	16	効果測定	46	
	17	データベースの利用	47	
	18	データベースの利用	48	
	19	データベースの利用	49	
	20	データベースの利用	50	
	21	実習	51	
	22	Eloquent ORM	52	
	23	Eloquent ORM	53	
	24	Eloquent ORM	54	
	25	Eloquent ORM	55	
	26	Eloquent ORM	56	
	27	実習	57	
	28	Restfulサービス	58	
	29	Restfulサービス	59	
	30	Restfulサービス	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	C言語			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択F			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	C言語の基本文法とCUIベースプログラムの作成およびネットワークプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	OS回りおよびネットワーク関連の基本プログラムをC言語で実装できる			
教科書	基礎知識からコンピュータの本質までC言語本格入門			
特記				
授業計画	1	C言語の特徴	31	動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	2	データ識別と保持	32	動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	3	データ識別と保持	33	動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	4	データ加工と保存	34	動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	5	データ加工と保存	35	動的メモリでデータの置く場所を作る方法
	6	プログラムの記述	36	データの保存と読み出し
	7	プログラムの記述	37	データの保存と読み出し
	8	プログラムの記述	38	データの保存と読み出し
	9	プログラムの記述	39	データの保存と読み出し
	10	プログラムの記述	40	避けて通れない応用
	11	プログラムを機能でまとめる方法	41	避けて通れない応用
	12	プログラムを機能でまとめる方法	42	避けて通れない応用
	13	プログラムを機能でまとめる方法	43	避けて通れない応用
	14	さまざまな前処理	44	避けて通れない応用
	15	さまざまな前処理	45	効果測定
	16	データをまとめて場所を指定する方法	46	
	17	データをまとめて場所を指定する方法	47	
	18	データをまとめて場所を指定する方法	48	
	19	データをまとめて場所を指定する方法	49	
	20	データをまとめて場所を指定する方法	50	
	21	データをまとめて場所を指定する方法	51	
	22	効果測定	52	
	23	異なるデータ型をまとめる方法	53	
	24	異なるデータ型をまとめる方法	54	
	25	異なるデータ型をまとめる方法	55	
	26	異なるデータ型をまとめる方法	56	
	27	異なるデータ型をまとめる方法	57	
	28	異なるデータ型をまとめる方法	58	
	29	文字列の操作	59	
	30	文字列の操作	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Linux		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	1年次		
開講学期	後期		
科目区分	選択F		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	Linuxの概要と基本コマンド、シェルプログラミングの基本について学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	Linuxの基本コマンドを使って簡単なシェルプログラムを作成できる		
教科書	いちばんやさしいLinuxコマンド入門教室／シェルスクリプト基本リファレンス		
特記			
授業計画	1	Linux操作の基本	31
	2	Linux操作の基本	32
	3	ファイルの操作	33
	4	ファイルの操作	34
	5	シェルと日常作業コマンド	35
	6	シェルと日常作業コマンド	36
	7	テキスト処理コマンド	37
	8	テキスト処理コマンド	38
	9	パッケージの管理	39
	10	ネットワークコマンド	40
	11	ネットワークコマンド	41
	12	システム管理コマンド	42
	13	システム管理コマンド	43
	14	システム管理コマンド	44
	15	効果測定	45
	16	シェル・シェルスクリプトの基本	46
	17	シェルスクリプトの基本事項	47
	18	シェル文法の循環構造	48
	19	複合コマンド	49
	20	組み込みコマンド	50
	21	組み込みコマンド	51
	22	パラメータ	52
	23	パラメータ展開	53
	24	クォートとコマンド置換	54
	25	各種展開	55
	26	リダイレクト	56
	27	よく使う外部コマンド	57
	28	配列	58
	29	シェルスクリプトのノウハウと定石	59
	30	効果測定	60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワークプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	1年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択F			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	C言語によるソケットプログラミングについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	LinuxのネットワークプログラムをC言語で実装できる			
教科書	TCP/IPソケットプログラミング C言語編			
特記				
授業計画	1	ソケットの基礎：作成と破棄、アドレスの指定	31	ソケットプログラミング：実習
	2	ソケットの基礎：TCPクライアント	32	ソケットプログラミング：クライアントごとにプロセスを作成
	3	ソケットの基礎：TCPサーバ	33	ソケットプログラミング：クライアントごとにスレッドを作成
	4	ソケットの基礎：実習	34	ソケットプログラミング：制限付きマルチタスク
	5	ソケットの基礎：実習	35	ソケットプログラミング：実習
	6	ソケットの基礎：実習	36	ソケットプログラミング：実習
	7	メッセージの作成：データのエンコード	37	ソケットプログラミング：実習
	8	メッセージの作成：バイト順	38	ソケットプログラミング：多重化
	9	メッセージの作成：整列とパディング	39	ソケットプログラミング：実習
	10	メッセージの作成：フレーミングと解析	40	ソケットプログラミング：実習
	11	メッセージの作成：実習	41	ソケットプログラミング：実習
	12	メッセージの作成：実習	42	ソケットプログラミング：ブロードキャスト
	13	メッセージの作成：実習	43	ソケットプログラミング：マルチキャスト
	14	UDPソケット：UDPクライアント	44	ソケットプログラミング：ブロードキャストとマルチキャストの比較
	15	UDPソケット：UDPサーバ	45	ソケットプログラミング：実習
	16	UDPソケット：UDPソケットによるデータの送受信	46	ソケットプログラミング：実習
	17	UDPソケット：実習	47	ソケットプログラミング：実習
	18	UDPソケット：実習	48	効果測定
	19	UDPソケット：実習	49	ソケットAPIの舞台裏：TCPにおけるバッファリング
	20	効果測定	50	ソケットAPIの舞台裏：デッドロック、パフォーマンスへの影響
	21	ソケットプログラミング：ソケットオプション	51	ソケットAPIの舞台裏：TCPソケットのライフサイクル
	22	ソケットプログラミング：シグナル	52	ソケットAPIの舞台裏：多重分離
	23	ソケットプログラミング：実習	53	ソケットAPIの舞台裏：実習
	24	ソケットプログラミング：実習	54	ソケットAPIの舞台裏：実習
	25	ソケットプログラミング：実習	55	ドメインネームサービス：名前とIPアドレスの対応付け
	26	ソケットプログラミング：ノンブロッキングソケット	56	ドメインネームサービス：名前によるサービス情報の検索
	27	ソケットプログラミング：非同期I/O	57	ドメインネームサービス：実習
	28	ソケットプログラミング：タイムアウト	58	総合実習
	29	ソケットプログラミング：実習	59	総合実習
	30	ソケットプログラミング：実習	60	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク実践 1			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	CCNAの学習を通じネットワークの実践的技術習得			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	ネットワークの知識を習得し、単純なローカルエリアネットワーク (LAN) を構築するス			
教科書	Cisco Web テキスト (Cisco Networking Academy)			
特記				
授業計画	1	今日のネットワーク1	31	ルータの基本設定
	2	今日のネットワーク2	32	問題演習&実習
	3	今日のネットワーク3	33	IPv4 アドレッシング 1
	4	今日のネットワーク4	34	IPv4 アドレッシング 2
	5	問題演習&実習	35	IPv4 アドレッシング 3
	6	基本的なスイッチとエンドデバイスの設定 1	36	IPv4 アドレッシング 4
	7	基本的なスイッチとエンドデバイスの設定 2	37	問題演習&実習
	8	基本的なスイッチとエンドデバイスの設定 3	38	IPv6 アドレッシング 1
	9	基本的なスイッチとエンドデバイスの設定 4	39	IPv6 アドレッシング 2
	10	問題演習&実習	40	IPv6 アドレッシング 3
	11	プロトコルとモデル 1	41	問題演習&実習
	12	プロトコルとモデル 2	42	ICMP
	13	プロトコルとモデル 3	43	問題演習&実習
	14	問題演習&実習	44	トランスポート層 1
	15	物理層 1	45	トランスポート層 2
	16	物理層 2	46	トランスポート層 3
	17	物理層 3	47	問題演習&実習
	18	問題演習&実習	48	アプリケーション層 1
	19	記数法	49	アプリケーション層 2
	20	問題演習&実習	50	問題演習&実習
	21	データリンク層	51	ネットワークセキュリティの基礎 1
	22	問題演習&実習	52	ネットワークセキュリティの基礎 2
	23	イーサネット スイッチング 1	53	問題演習&実習
	24	イーサネット スイッチング 2	54	小規模ネットワークの構築 1
	25	問題演習&実習	55	小規模ネットワークの構築 2
	26	ネットワーク層 1	56	小規模ネットワークの構築 3
	27	ネットワーク層 2	57	問題演習&実習
	28	問題演習&実習	58	総合演習 1
	29	アドレス解決	59	総合演習 2
	30	問題演習&実習	60	総合演習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク実践2			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	CCNAの学習を通じネットワークの実践的技術習得			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	ネットワークの知識とルータ、スイッチの技術習得と基本的なネットワーク構築のスキル			
教科書	Cisco Web テキスト（Cisco Networking Academy）			
特記				
授業計画	1	デバイスの基本設定 1	31	FHRPの概念 1
	2	デバイスの基本設定 2	32	FHRPの概念 2
	3	デバイスの基本設定 3	33	問題演習&実習
	4	問題演習&実習	34	LANセキュリティの概念 1
	5	スイッチングの概念 1	35	LANセキュリティの概念 2
	6	スイッチングの概念 2	36	問題演習&実習
	7	問題演習&実習	37	スイッチのセキュリティ設定 1
	8	VLAN 1	38	スイッチのセキュリティ設定 2
	9	VLAN 2	39	スイッチのセキュリティ設定 3
	10	VLAN 3	40	問題演習&実習
	11	問題演習&実習	41	WLANの概念 1
	12	VLAN 間ルーティング 1	42	WLANの概念 2
	13	VLAN 間ルーティング 2	43	WLANの概念 3
	14	VLAN 間ルーティング 3	44	問題演習&実習
	15	問題演習&実習	45	WLANの設定 1
	16	STP の概念 1	46	WLANの設定 2
	17	STP の概念 2	47	問題演習&実習
	18	STP の概念 3	48	ルーティングの概念 1
	19	問題演習&実習	49	ルーティングの概念 2
	20	EtherChannel 1	50	ルーティングの概念 3
	21	EtherChannel 2	51	問題演習&実習
	22	EtherChannel 3	52	IP スタティックルーティング 1
	23	問題演習&実習	53	IP スタティックルーティング 2
	24	DHCPv4 1	54	IP スタティックルーティング 3
	25	DHCPv4 2	55	問題演習&実習
	26	DHCPv4 3	56	スタティックルートとデフォルトルートのトラブルシューティング 1
	27	問題演習&実習	57	スタティックルートとデフォルトルートのトラブルシューティング 2
	28	SLAACとDHCPv6 1	58	問題演習&実習
	29	SLAACとDHCPv6 2	59	総合演習 1
	30	問題演習&実習	60	総合演習 2
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドネイティブ開発			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AWS Lambdaを使用したクラウドネイティブシステムの基礎を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	AWS Lambdaを通じてクラウドネイティブシステム構築の基礎を理解する			
教科書	AWS Lambda実践ガイド			
特記				
授業計画	1	Lambda で実現するサーバーレスシステム	31	メールの送信
	2	サンプル用 Lambda 関数の仕様	32	クロスオリジンの注意点
	3	Lambda の利用に必要なアクセス権	33	実習
	4	Lambda 関数の作成	34	実習
	5	Lambda 関数の実行	35	実習
	6	実習	36	実習
	7	実習	37	SQS と SNS トピックのイベント事例
	8	実習	38	DynamoDB テーブルによるメールアドレス管理
	9	イベントの発生と Lambda 関数	39	S3 バケットと SQS の構成
	10	Lambda コンテナ	40	SQS からメッセージを取り出してメール送信
	11	Lambda 関数の実行	41	バウンスメールの処理
	12	Lambda 関数を呼び出すイベントソース	42	総合実習
	13	定期的に Lambda 関数を実行する例	43	総合実習
	14	実習	44	総合実習
	15	実習	45	効果測定
	16	実習	46	
	17	S3 のイベント事例	47	
	18	S3 バケットの作成	48	
	19	バケットに対するイベント	49	
	20	ライブラリ込みの Lambda 関数の作成	50	
	21	実習	51	
	22	実習	52	
	23	実習	53	
	24	効果測定	54	
	25	API Gateway のイベント事例	55	
	26	API Gateway と Lambda 関数の組合せ	56	
	27	API Gateway から実行される Lambda 関数	57	
	28	DynamoDB の基本	58	
	29	Lambda 関数での DynamoDB アクセス	59	
	30	署名付き URL の発行	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	HTML応用		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	HTMLの実装		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	HTMLでWebサイトを実装できるようになる		
教科書	すらすらわかるHTML&CSSの基本（SBクリエイティブ）		
特記			
授業計画	1	Web	31
	2	HTML	32
	3	基本のHTML	33
	4	HTML1	34
	5	HTML2	35
	6	HTML3	36
	7	HTML4	37
	8	HTML5	38
	9	HTML6	39
	10	課題演習1	40
	11	CSS1	41
	12	CSS2	42
	13	CSS3	43
	14	CSS4	44
	15	CSS5	45
	16	フォーム作成1	46
	17	フォーム作成2	47
	18	フォーム作成3	48
	19	モバイル端末対応1	49
	20	モバイル端末対応2	50
	21	課題演習2_1	51
	22	課題演習2_2	52
	23	課題演習2_3	53
	24	課題演習2_4	54
	25	課題演習2_5	55
	26	課題演習2_6	56
	27	課題演習2_7	57
	28	課題演習2_8	58
	29	課題演習2_9	59
	30	課題演習2_10	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	サーバーサイドプログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	CGI Perl の実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	Webショップサイトを実装できるようになる			
教科書	10日でおぼえるPerl/CGI入門教室（翔泳社）			
特記				
授業計画	1	Perl CGIの説明 環境設定	31	課題演習3_1
	2	CGI初級1	32	課題演習3_2
	3	CGI初級2	33	課題演習3_3
	4	CGI初級3	34	課題演習3_4
	5	CGI初級4	35	課題演習3_5
	6	CGI初級5	36	課題演習3_6
	7	CGI初級6	37	課題演習3_7
	8	CGI中級1	38	課題演習3_8
	9	CGI中級2	39	課題演習3_9
	10	CGI中級3	40	課題演習3_10
	11	CGI中級4	41	課題演習3_11
	12	CGI中級5	42	総合演習1
	13	CGI中級6	43	総合演習2
	14	課題演習1	44	総合演習3
	15	課題演習2	45	総合演習4
	16	課題演習3	46	
	17	課題演習4	47	
	18	課題演習5	48	
	19	課題演習6	49	
	20	CGI上級1	50	
	21	CGI上級2	51	
	22	CGI上級3	52	
	23	CGI上級4	53	
	24	CGI上級5	54	
	25	CGI上級6	55	
	26	CGI上級7	56	
	27	CGI上級8	57	
	28	CGI上級9	58	
	29	CGI上級10	59	
	30	CGI上級11	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Java応用 1			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Javaの実装			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	JavaでWindowsアプリケーションを実装できるようになる			
教科書	スッキリわかるJava入門（インプレス）			
特記				
授業計画	1	Javaについて 環境設定	31	練習問題7
	2	Java初級1	32	課題演習1_1
	3	Java初級2	33	課題演習1_2
	4	Java初級3	34	課題演習1_3
	5	練習問題1	35	課題演習1_4
	6	Java初級4	36	課題演習1_5
	7	Java初級5	37	課題演習1_6
	8	練習問題2	38	課題演習1_7
	9	Java初級6	39	課題演習1_8
	10	Java初級7	40	課題演習1_9
	11	練習問題3	41	課題演習1_10
	12	Java中級1	42	総合演習 1
	13	Java中級2	43	総合演習 2
	14	練習問題4	44	総合演習 3
	15	Java中級3	45	総合演習 4
	16	Java中級4	46	
	17	練習問題5	47	
	18	Java上級1	48	
	19	Java上級2	49	
	20	Java上級3	50	
	21	Java上級4	51	
	22	Java上級5	52	
	23	Java上級6	53	
	24	練習問題6	54	
	25	Java上級7	55	
	26	Java上級8	56	
	27	Java上級9	57	
	28	Java上級10	58	
	29	Java上級11	59	
	30	Java上級12	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	Java応用 2		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	2 年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	6 0 単位時間		
授業コマ数	3 0 コマ		
授業概要	Java検定対策を実施する		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	Oracle Java Bronze 合格レベル		
教科書	徹底攻略 Java SE 7/8 Bronze 問題集、その他問題集		
特記			
授業計画	1	Java言語のプログラムの流れ 1	31
	2	Java言語のプログラムの流れ 2	32
	3	データ宣言と使用 1	33
	4	データ宣言と使用 2	34
	5	データ宣言と使用 3	35
	6	データ宣言と使用 4	36
	7	演算子と分岐文 1	37
	8	演算子と分岐文 2	38
	9	演算子と分岐文 3	39
	10	演算子と分岐文 4	40
	11	ループ文 1	41
	12	ループ文 2	42
	13	ループ文 3	43
	14	ループ文 4	44
	15	オブジェクト指向コンセプト 1	45
	16	オブジェクト指向コンセプト 2	46
	17	オブジェクト指向コンセプト 3	47
	18	オブジェクト指向コンセプト 4	48
	19	クラス定義とオブジェクトの生成、使用 1	49
	20	クラス定義とオブジェクトの生成、使用 2	50
	21	クラス定義とオブジェクトの生成、使用 3	51
	22	クラス定義とオブジェクトの生成、使用 4	52
	23	継承とポリモーフィズム 1	53
	24	継承とポリモーフィズム 2	54
	25	継承とポリモーフィズム 3	55
	26	継承とポリモーフィズム 4	56
	27	総仕上げ問題演習 1	57
	28	総仕上げ問題演習 2	58
	29	模擬問題演習 1	59
	30	模擬問題演習 2	60
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	プレゼンテーション 1		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	2年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	プレゼンテーション概論		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	プレゼンテーションの基礎を習得		
教科書	コクヨの1分間プレゼンテーション		
特記			
授業計画	1	プレゼンテーションを知る (1)	31
	2	プレゼンテーションを知る (2)	32
	3	プレゼンテーションをする前に (1)	33
	4	プレゼンテーションをする前に (2)	34
	5	プレゼンテーションをする前に (3)	35
	6	シナリオ作成 (1) 結論編	36
	7	シナリオ作成 (2) 結論編	37
	8	シナリオ作成 (3) 結論編	38
	9	シナリオ作成 (4) 疑問編	39
	10	シナリオ作成 (5) 疑問編	40
	11	シナリオ作成 (6) 理由編	41
	12	シナリオ作成 (7) 理由編	42
	13	シナリオ作成 (8) 理由編	43
	14	演習 (A-1)	44
	15	演習 (A-2)	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	クラウドコンピューティング			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択H			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	AWSを利用したクラウドコンピューティングの実装について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	クラウド環境で高可用性を実現するWeb開発環境の実装ができる			
教科書	AWS Academyテキスト			
特記				
授業計画	1	オンプレミス環境の構築 基礎	31	Auto Scaling
	2	オンプレミス環境の構築 基礎	32	負荷分散とScalingの実装
	3	オンプレミス環境の構築 基礎	33	負荷分散とScalingの実装
	4	オンプレミス環境の構築 応用	34	クラウドのセキュリティ
	5	オンプレミス環境の構築 応用	35	IAMロールとポリシー
	6	オンプレミス環境の構築 応用	36	ベストプラクティスとコンプライアンス
	7	オンプレミスとクラウドの比較	37	AWSセキュリティ実装
	8	クラウドコンピューティングの概要	38	AWSセキュリティ実装
	9	クラウドエコノミクス	39	クラウドアーキテクチャの設計
	10	AWSインフラストラクチャと主要なサービス	40	クラウドアーキテクチャの設計
	11	コンピューティングサービス	41	クラウドの請求とサポートサービス
	12	Amazon EC2 コンピューティング実習	42	総合実習
	13	ストレージサービス:EBS	43	総合実習
	14	EBS ストレージ構築・活用実習	44	総合実習
	15	ストレージサービス:Amazon S3	45	効果測定
	16	Amazon S3 ストレージ構築・活用実習	46	
	17	ストレージサービス: EFS・Glacier概要	47	
	18	AWS VPC概要	48	
	19	AWS セキュリティグループ	49	
	20	VPC+Webサーバ構築実習	50	
	21	AWS Cloud Front概要	51	
	22	Amazon RDS	52	
	23	RDS環境構築実習	53	
	24	Amazon DynamoDB	54	
	25	DynamoDB環境構築実習	55	
	26	Redshift/Aurora 概要	56	
	27	高可用性DB 構築実習	57	
	28	高可用性DB 構築実習	58	
	29	Elastic Load Balancing (ELB)	59	
	30	Amazon CloudWatch	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	AI基礎プログラミング			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択H			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Pythonによる最低限のライブラリで実装するAIシステムについて学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	深層学習システムに必須な基本的な技術の実装に対応できる			
教科書	PythonによるAIプログラミング入門			
特記				
授業計画	1	人工知能の概要	31	音声認識
	2	教師あり学習を用いた分類と回帰	32	音声認識
	3	教師あり学習を用いた分類と回帰	33	物体検出と追跡
	4	教師あり学習を用いた分類と回帰	34	物体検出と追跡
	5	アンサンブル学習を用いた予測分析	35	物体検出と追跡
	6	アンサンブル学習を用いた予測分析	36	人工ニューラルネットワーク
	7	教師なし学習を用いたパターン検出	37	人工ニューラルネットワーク
	8	教師なし学習を用いたパターン検出	38	人工ニューラルネットワーク
	9	教師なし学習を用いたパターン検出	39	強化学習
	10	推薦エンジンを作る	40	強化学習
	11	推薦エンジンを作る	41	強化学習
	12	論理プログラミング	42	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング
	13	論理プログラミング	43	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング
	14	ヒューリスティック探索	44	畳み込みニューラルネットワークを用いたディープラーニング
	15	ヒューリスティック探索	45	効果測定
	16	ヒューリスティック探索	46	
	17	遺伝的アルゴリズム	47	
	18	遺伝的アルゴリズム	48	
	19	遺伝的アルゴリズム	49	
	20	人工知能を使ったゲーム	50	
	21	人工知能を使ったゲーム	51	
	22	人工知能を使ったゲーム	52	
	23	効果測定	53	
	24	自然言語処理	54	
	25	自然言語処理	55	
	26	自然言語処理	56	
	27	連続データの確率的推論	57	
	28	連続データの確率的推論	58	
	29	連続データの確率的推論	59	
	30	音声認識	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	IoTシステム基礎			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択H			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	IoTの仕組みを学びPythonおよびIoT関連ライブラリを使用したシステム実装について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	IoTの仕組みの理解およびIoT関連ライブラリを使用したシステムの実装を理解する			
教科書	Pythonで動かして学ぶ！あたらしいIoTの教科書			
特記				
授業計画	1	IoTの概要	31	実習
	2	IoTの仕組み	32	実習
	3	Raspberry Piのセットアップ	33	IoTとAI
	4	Raspberry Piの初期化	34	IoTとAI
	5	Raspberry Piへのリモートアクセス	35	IoTとAI
	6	Raspberry Piへのリモートアクセス	36	IoTとAI
	7	Raspberry PiでのLED	37	実習
	8	Raspberry PiでのLED	38	実習
	9	実習	39	実習
	10	実習	40	IoTとセキュリティ
	11	実習	41	IoTとセキュリティ
	12	センサーによるデータの取得	42	実習
	13	センサーによるデータの取得	43	実習
	14	実習	44	実習
	15	実習	45	効果測定
	16	実習	46	
	17	クラウドストレージへのデータ保存	47	
	18	クラウドストレージへのデータ保存	48	
	19	実習	49	
	20	実習	50	
	21	実習	51	
	22	効果測定	52	
	23	IoTとデータの可視化	53	
	24	IoTとデータの可視化	54	
	25	実習	55	
	26	実習	56	
	27	実習	57	
	28	IoTとアクチュエーターの遠隔操作	58	
	29	IoTとアクチュエーターの遠隔操作	59	
	30	実習	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク・サーバセキュリティ運用			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 I			
授業方法	実習			
授業時間	90 単位時間			
授業コマ数	45 コマ			
授業概要	セキュリティの基礎を習得してネットワーク設計に活用することを学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	サーバ構築やネットワーク構築ができるようになる			
教科書	セキュリティ技術の教科書／情報セキュリティマネジメント試験によくでる問題集			
特記				
授業計画	1	情報セキュリティとサイバーセキュリティ	31	情報セキュリティマネジメント事例研究
	2	インターネット技術の基礎	32	情報セキュリティマネジメント事例研究
	3	インターネット技術の基礎	33	情報セキュリティマネジメント事例研究
	4	セキュリティに対する脅威	34	情報セキュリティマネジメント事例研究
	5	セキュリティに対する脅威	35	情報セキュリティマネジメント事例研究
	6	暗号技術・認証技術・PKI	36	情報セキュリティマネジメント事例研究
	7	暗号技術・認証技術・PKI	37	情報セキュリティマネジメント事例研究
	8	通信の制御とサーバー攻撃対策技術	38	情報セキュリティマネジメント事例研究
	9	通信の制御とサーバー攻撃対策技術	39	情報セキュリティマネジメント事例研究
	10	Webシステムのセキュリティ	40	情報セキュリティマネジメント事例研究
	11	Webシステムのセキュリティ	41	情報セキュリティマネジメント事例研究
	12	メールシステムのセキュリティ	42	情報セキュリティマネジメント事例研究
	13	メールシステムのセキュリティ	43	情報セキュリティマネジメント事例研究
	14	DNSシステムのセキュリティ	44	情報セキュリティマネジメント事例研究
	15	セキュアプロトコル	45	効果測定
	16	セキュアプロトコル	46	
	17	セキュアプロトコル	47	
	18	セキュアプロトコル	48	
	19	システムセキュリティ	49	
	20	システムセキュリティ	50	
	21	情報セキュリティマネジメント	51	
	22	情報セキュリティマネジメント	52	
	23	情報セキュリティマネジメント	53	
	24	効果測定	54	
	25	情報セキュリティマネジメント事例研究	55	
	26	情報セキュリティマネジメント事例研究	56	
	27	情報セキュリティマネジメント事例研究	57	
	28	情報セキュリティマネジメント事例研究	58	
	29	情報セキュリティマネジメント事例研究	59	
	30	情報セキュリティマネジメント事例研究	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク構築			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 I			
授業方法	実習			
授業時間	90 単位時間			
授業コマ数	45 コマ			
授業概要	ネットワーク設計に必要な知識を学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	高可用ネットワークの設計ができるようになる			
教科書	ネットワーク技術&設計入門／パケットキャプチャの教科書			
特記				
授業計画	1	ネットワーク構築の流れ	31	パケットキャプチャの流れ
	2	物理設計	32	Wiresharkの使い方
	3	物理設計	33	Wiresharkの使い方
	4	物理設計	34	レイヤー2プロトコル
	5	物理設計	35	レイヤー2プロトコル
	6	物理設計	36	レイヤー3プロトコル
	7	物理設計	37	レイヤー3プロトコル
	8	論理設計	38	レイヤー3プロトコル
	9	論理設計	39	レイヤー4プロトコル
	10	論理設計	40	レイヤー4プロトコル
	11	論理設計	41	アプリケーションプロトコル
	12	論理設計	42	アプリケーションプロトコル
	13	論理設計	43	アプリケーションプロトコル
	14	論理設計	44	総合実習
	15	効果測定	45	効果測定
	16	セキュリティ設計・負荷分散設計	46	
	17	セキュリティ設計・負荷分散設計	47	
	18	セキュリティ設計・負荷分散設計	48	
	19	セキュリティ設計・負荷分散設計	49	
	20	セキュリティ設計・負荷分散設計	50	
	21	セキュリティ設計・負荷分散設計	51	
	22	セキュリティ設計・負荷分散設計	52	
	23	高可用性設計	53	
	24	高可用性設計	54	
	25	高可用性設計	55	
	26	高可用性設計	56	
	27	管理設計	57	
	28	管理設計	58	
	29	管理設計	59	
	30	効果測定	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	サーバ構築			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	2年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択 I			
授業方法	実習			
授業時間	90 単位時間			
授業コマ数	45 コマ			
授業概要	サーバの構築およびサービスプログラムの構築について学ぶ			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	サーバ稼働サービスを理解して構築できる			
教科書	28日で即戦力！サーバ技術者養成講座			
特記				
授業計画	1	サーバー環境の基礎	31	データベースサーバ
	2	サーバー環境の基礎	32	セキュリティ強化と応用
	3	利用技術の基礎-Windows	33	セキュリティ強化と応用(メールサーバ)
	4	利用技術の基礎-UNIX/Linux	34	セキュリティ強化と応用(WWWサーバ)
	5	利用技術の基礎-UNIX/Linux	35	SSHトンネル・ゲートウェイ
	6	利用技術の基礎-UNIX/Linux	36	仮想化
	7	サーバ導入技術	37	仮想化
	8	サーバ導入技術	38	他のサーバOS
	9	サーバアプリケーションの仕組みと構築	39	運用管理技術
	10	サーバアプリケーションの仕組みと構築	40	ドメイン導入の手続き
	11	サーバアプリケーションの仕組みと構築	41	実習
	12	メールサーバ	42	実習
	13	メールサーバ	43	実習
	14	メールサーバ	44	総合実習
	15	ホームページサーバ	45	効果測定
	16	ホームページサーバ	46	
	17	sambaとスーパーサーバ	47	
	18	sambaとスーパーサーバ	48	
	19	セキュリティ・システムの仕組みと構築	49	
	20	SSL	50	
	21	SSL	51	
	22	SSHトンネル	52	
	23	ファイアウォール	53	
	24	ファイアウォール	54	
	25	SSHバージョン2	55	
	26	総合実習	56	
	27	効果測定	57	
	28	IPsec	58	
	29	自動侵入検出システム	59	
	30	自動侵入検出システム	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザイン I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	3年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	就職活動の準備として、自己分析・自己PR作成に取り組む		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	自己分析を完了させ、自己PRを作成する		
教科書	オリジナルテキスト		
特記			
授業計画	1	就職の心構え	31
	2	自己分析（1）	32
	3	自己分析（2）	33
	4	自己分析（3）	34
	5	自己分析（4）	35
	6	自己PR作成（1）	36
	7	自己PR作成（2）	37
	8	自己PR作成（3）	38
	9	自己PR作成（4）	39
	10	効果測定 自己PR	40
	11	筆記試験とは	41
	12	一般常識対策（1）	42
	13	一般常識対策（2）	43
	14	適性試験対策（1）	44
	15	適性試験対策（2）	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ITキャリアデザインⅡ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	就職活動に必要な準備を一通り完了させ、適性試験や面接試験のトレーニングをおこなう			
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習			
達成目標	就職活動に必要な準備を一通り完了させ、模擬面接でアピールできるようになる			
教科書	オリジナルテキスト			
特記				
授業計画	1	履歴書作成	31	電子メールでの連絡方法
	2	履歴書作成	32	電子メールでの連絡演習
	3	履歴書作成	33	電話でのアポイントメント
	4	業界研究	34	電話でのアポイントメント演習
	5	業界研究	35	就職活動における自己管理
	6	業界研究	36	就職活動システムの利用方法
	7	職種研究	37	SPI対策
	8	職種研究	38	SPI対策
	9	職種研究	39	SPI対策
	10	企業研究シート作成	40	CAB対策
	11	企業研究シート作成	41	CAB対策
	12	企業研究シート作成	42	CAB対策
	13	志望動機作成	43	面接トレーニング
	14	志望動機作成	44	面接トレーニング
	15	志望動機作成	45	効果測定
	16	入退室方法の確認	46	
	17	面接トレーニング	47	
	18	面接トレーニング	48	
	19	面接トレーニング	49	
	20	面接トレーニング	50	
	21	面接トレーニング	51	
	22	面接試験における質問研究	52	
	23	面接試験における質問研究	53	
	24	面接試験における質問研究	54	
	25	面接トレーニング	55	
	26	面接トレーニング	56	
	27	面接トレーニング	57	
	28	エントリーシート作成	58	
	29	エントリーシート作成	59	
	30	エントリーシート作成	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	一般教養Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	3年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会人として必要な一般常識問題対策、適性試験対策を行う。		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う。		
達成目標	各項目での演習問題で合格点を達成する。		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	一般常識対策（1）	31
	2	一般常識対策（2）	32
	3	一般常識対策（3）	33
	4	一般常識対策（4）	34
	5	一般常識対策（5）	35
	6	適性試験対策（1）	36
	7	適性試験対策（2）	37
	8	適性試験対策（3）	38
	9	適性試験対策（4）	39
	10	適性試験対策（5）	40
	11	適性試験対策（6）	41
	12	適性試験対策（7）	42
	13	適性試験対策（8）	43
	14	適性試験対策（9）	44
	15	適性試験対策（10）	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	プレゼンテーション2			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	通期			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
授業時間	60単位時間			
授業コマ数	30コマ			
授業概要	プレゼンテーション実践			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	話し方と資料作りができるように			
教科書	コクヨの1分間プレゼンテーション、伝わるプレゼンの法則100			
特記				
授業計画	1	声を変える（1）	31	
	2	声を変える（2）	32	
	3	体を変える（1）	33	
	4	体を変える（2）	34	
	5	見た目を変える	35	
	6	演習（A）	36	
	7	演習（B）	37	
	8	見せる資料から魅せる時代へ（1）	38	
	9	見せる資料から魅せる時代へ（2）	39	
	10	見せる資料から魅せる時代へ（3）	40	
	11	見せる資料から魅せる時代へ（4）	41	
	12	見せる資料から魅せる時代へ（5）	42	
	13	演習（B-2）	43	
	14	誰でも上達トークのコツ（1）	44	
	15	誰でも上達トークのコツ（2）	45	
	16	誰でも上達トークのコツ（3）	46	
	17	演習（B-3）	47	
	18	強い言葉の作り方（1）	48	
	19	強い言葉の作り方（2）	49	
	20	強い言葉の作り方（3）	50	
	21	強い言葉の作り方（4）	51	
	22	演習（C）	52	
	23	プレゼンの組立て（1）	目的編	53
	24	プレゼンの組立て（2）	目的編	54
	25	プレゼンの組立て（3）	目的編	55
	26	プレゼンの組立て（4）	本論編	56
	27	プレゼンの組立て（5）	本論編	57
	28	プレゼンの組立て（6）	本論編	58
	29	プレゼンの組立て（7）	本論編	59
	30	演習（D）		60
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容	
授業科目	クライアント構築実習		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	3年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	コンピュータのセットアップ		
授業の進め方	講義と実践的な実習		
達成目標	セットアップ方法と説明書（マニュアル）作成の実践		
教科書	参考資料：前年度マニュアル		
特記			
授業計画	1	クライアント環境確認 1	31
	2	クライアント環境確認 2	32
	3	クライアント基本設定 1	33
	4	クライアント基本設定 2	34
	5	クライアント基本設定 3	35
	6	クライアント環境設定実習 1	36
	7	クライアント環境設定実習 2	37
	8	クライアント環境設定実習 3	38
	9	クライアント環境設定実習 4	39
	10	クライアント環境設定実習 5	40
	11	マニュアル作成 1	41
	12	マニュアル作成 2	42
	13	マニュアル作成 3	43
	14	マニュアル作成 4	44
	15	マニュアル作成 5	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	システム設計演習		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	3年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	DOAとデータベース設計		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な演習		
達成目標	データベースの概要設計とモデル化ができる		
教科書	参考図書 DOA開発、基礎からのDB設計、オリジナル演習問題		
特記			
授業計画	1	プロセス中心設計の問題点データ中心設計のねらい	31
	2	データモデリングについて	32
	3	データ正規化について	33
	4	データモデリング技法	34
	5	ERDについて	35
	6	モデリング演習（1）	36
	7	モデリング演習（2）	37
	8	モデリング演習（3）	38
	9	モデリング演習（4）	39
	10	モデリング演習（5）	40
	11	プロセスモデリングについて	41
	12	プロセスモデリング技法について	42
	13	プロセスモデリング演習（1）	43
	14	プロセスモデリング演習（2）	44
	15	プロセスモデリング演習（3）	45
	16	プロセスモデリング演習（4）	46
	17	データベース設計演習問題（1）	47
	18	データベース設計演習問題（2）	48
	19	データベース設計演習問題（3）	49
	20	データベース設計演習問題（4）	50
	21	データベース設計演習問題（5）	51
	22	データベース設計演習問題（6）	52
	23	業務システム設計演習（1）	53
	24	業務システム設計演習（2）	54
	25	業務システム設計演習（3）	55
	26	業務システム設計演習（4）	56
	27	業務システム設計演習（5）	57
	28	業務システム設計演習（6）	58
	29	業務システム設計演習（7）	59
	30	業務システム設計演習（8）	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	総合制作・開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	グループワークによるオリジナル作品の制作実習を行う。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	コンピュータで稼働するオリジナル作品を完成させる。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	作品制作（46）
	17	作品制作（17）	47	作品制作（47）
	18	作品制作（18）	48	作品制作（48）
	19	作品制作（19）	49	作品制作（49）
	20	作品制作（20）	50	作品制作（50）
	21	作品制作（21）	51	作品制作（51）
	22	作品制作（22）	52	作品制作（52）
	23	作品制作（23）	53	作品制作（53）
	24	作品制作（24）	54	作品制作（54）
	25	作品制作（25）	55	作品制作（55）
	26	作品制作（26）	56	作品制作（56）
	27	作品制作（27）	57	作品制作（57）
	28	作品制作（28）	58	作品制作（58）
	29	作品制作（29）	59	作品制作（59）
	30	作品制作（30）	60	作品制作（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	総合制作・開発Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	グループワークによるオリジナル作品の制作実習を行う。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	コンピュータで稼働するオリジナル作品を完成させる。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	作品制作（46）
	17	作品制作（17）	47	作品制作（47）
	18	作品制作（18）	48	作品制作（48）
	19	作品制作（19）	49	作品制作（49）
	20	作品制作（20）	50	作品制作（50）
	21	作品制作（21）	51	作品制作（51）
	22	作品制作（22）	52	作品制作（52）
	23	作品制作（23）	53	作品制作（53）
	24	作品制作（24）	54	作品制作（54）
	25	作品制作（25）	55	作品制作（55）
	26	作品制作（26）	56	作品制作（56）
	27	作品制作（27）	57	作品制作（57）
	28	作品制作（28）	58	作品制作（58）
	29	作品制作（29）	59	作品制作（59）
	30	作品制作（30）	60	作品制作（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	総合制作・開発Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	グループワークによるオリジナル作品の制作実習を行う。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	コンピュータで稼働するオリジナル作品を完成させる。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	作品制作（46）
	17	作品制作（17）	47	作品制作（47）
	18	作品制作（18）	48	作品制作（48）
	19	作品制作（19）	49	作品制作（49）
	20	作品制作（20）	50	作品制作（50）
	21	作品制作（21）	51	作品制作（51）
	22	作品制作（22）	52	作品制作（52）
	23	作品制作（23）	53	作品制作（53）
	24	作品制作（24）	54	作品制作（54）
	25	作品制作（25）	55	作品制作（55）
	26	作品制作（26）	56	作品制作（56）
	27	作品制作（27）	57	作品制作（57）
	28	作品制作（28）	58	作品制作（58）
	29	作品制作（29）	59	作品制作（59）
	30	作品制作（30）	60	作品制作（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	SQL実習		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	3年次		
開講学期	後期		
科目区分	必修		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	SQL、関係DB		
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習		
達成目標	MySQL+PHPプログラミングの実践		
教科書	基礎からのMySQL（SBクリエイティブ）		
特記			
授業計画	1	MySQLの説明 環境設定	31
	2	MySQLの基礎知識1	32
	3	MySQLの基礎知識2	33
	4	MySQLの基礎知識3	34
	5	MySQLの使い方1	35
	6	MySQLの使い方2	36
	7	MySQLの使い方3	37
	8	MySQLの使い方4	38
	9	MySQLの使い方5	39
	10	練習問題 1	40
	11	MySQLの使い方6	41
	12	MySQLの使い方7	42
	13	MySQLの使い方8	43
	14	MySQLの使い方9	44
	15	MySQLの使い方10	45
	16	練習問題 2	46
	17	MySQL +PHP基礎1	47
	18	MySQL +PHP基礎2	48
	19	練習問題 3	49
	20	MySQL +PHP基礎3	50
	21	練習問題 4	51
	22	MySQL +PHP基礎5	52
	23	MySQL +PHP応用1	53
	24	MySQL +PHP応用2	54
	25	MySQL +PHP応用3	55
	26	MySQL +PHP応用4	56
	27	MySQL +PHP応用5	57
	28	MySQL +PHP応用6	58
	29	MySQL +PHP応用7	59
	30	MySQL +PHP応用8	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	Webアプリケーション実習			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	後期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Webアプリケーション制作			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	MySQL+PHPを活用したWebアプリケーション制作			
教科書	PHP7+MySQL（ソーテック社）			
特記				
授業計画	1	PHPの説明 環境設定	31	phpMyAdmin 2
	2	PHP初級1	32	PHP上級1
	3	PHP初級2	33	PHP上級2
	4	PHP初級3	34	PHP上級3
	5	PHP初級4	35	PHP上級4
	6	PHP初級5	36	課題演習1
	7	PHP初級6	37	課題演習2
	8	PHP初級7	38	課題演習3
	9	PHP初級8	39	課題演習4
	10	PHP初級9	40	課題演習5
	11	PHP初級10	41	課題演習6
	12	PHP初級11	42	課題演習7
	13	PHP初級12	43	課題演習8
	14	練習問題	44	課題演習9
	15	オブジェクト指向プログラミング1	45	課題演習10
	16	オブジェクト指向プログラミング2	46	
	17	PHP中級1	47	
	18	PHP中級2	48	
	19	PHP中級3	49	
	20	PHP中級4	50	
	21	PHP中級5	51	
	22	PHP中級6	52	
	23	PHP中級7	53	
	24	PHP中級8	54	
	25	PHP中級9	55	
	26	PHP中級10	56	
	27	PHP中級11	57	
	28	PHP中級12	58	
	29	PHP中級13	59	
	30	phpMyAdmin1	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	プログラミング応用実習			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択J			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	C++ VC++			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	C++を使用してアプリケーションの作成			
教科書	オリジナルテキスト、作って覚えるVisualC++2017（秀和システム）			
特記				
授業計画	1	C++、VC++について 環境設定	31	練習問題4
	2	C言語との違い1	32	練習問題5
	3	C言語との違い2	33	VC++について
	4	C言語との違い3	34	VC2017の基本操作
	5	C言語との違い4	35	オブジェクト指向プログラミング1
	6	練習問題1	36	オブジェクト指向プログラミング2
	7	クラスの基本1	37	VC++アプリケーション作成初級1
	8	クラスの基本2	38	VC++アプリケーション作成初級2
	9	クラスの基本3	39	VC++アプリケーション作成中級1
	10	クラスの基本4	40	練習問題6
	11	クラスの基本5	41	VC++アプリケーション作成中級2
	12	練習問題2	42	VC++アプリケーション作成中級3
	13	クラスの基本6	43	VC++アプリケーション作成中級4
	14	クラスの基本7	44	VC++アプリケーション作成中級5
	15	練習問題3	45	VC++アプリケーション作成中級6
	16	STL(Standard Template Library) 1	46	VC++アプリケーション作成中級7
	17	STL(Standard Template Library) 2	47	デバッグモードについて
	18	ConsoleApi 1	48	VC++アプリケーション作成上級1
	19	ConsoleApi 2	49	VC++アプリケーション作成上級2
	20	ConsoleApi 3	50	VC++アプリケーション作成上級3
	21	ConsoleApi 4	51	VC++アプリケーション作成上級4
	22	ConsoleApiアプリケーション1	52	VC++アプリケーション作成上級5
	23	ConsoleApiアプリケーション2	53	VC++アプリケーション作成上級6
	24	ConsoleApiアプリケーション3	54	VC++アプリケーション作成上級7
	25	ConsoleApiアプリケーション4	55	VC++アプリケーション作成上級8
	26	ConsoleApiアプリケーション5	56	VC++アプリケーション作成上級9
	27	ConsoleApiアプリケーション6	57	VC++アプリケーション作成上級10
	28	ConsoleApiアプリケーション7	58	VC++アプリケーション作成上級11
	29	ConsoleApiアプリケーション8	59	VC++アプリケーション作成上級12
	30	ConsoleApiアプリケーション9	60	VC++アプリケーション作成上級13
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	ネットワーク実践3			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	3年次			
開講学期	前期			
科目区分	選択K			
授業方法	講義・演習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	CCNAの学習を通じネットワークの技術習得			
授業の進め方	テキストによる講義と実践的な実習			
達成目標	企業ネットワークを構成してトラブルシューティングするスキル			
教科書	Cisco Web テキスト（Cisco Networking Academy）			
特記				
授業計画	1	シングルエリア OSPFv2 の概念 1	31	VPN および IPsec の概念 1
	2	シングルエリア OSPFv2 の概念 2	32	VPN および IPsec の概念 2
	3	問題演習 & 実習	33	問題演習 & 実習
	4	シングルエリア OSPFv2 の設定 1	34	QoS の概念 1
	5	シングルエリア OSPFv2 の設定 2	35	QoS の概念 2
	6	シングルエリア OSPFv2 の設定 3	36	QoS の概念 3
	7	問題演習 & 実習	37	問題演習 & 実習
	8	ネットワーク セキュリティの概念 1	38	ネットワーク管理 1
	9	ネットワーク セキュリティの概念 2	39	ネットワーク管理 2
	10	ネットワーク セキュリティの概念 3	40	ネットワーク管理 3
	11	ネットワーク セキュリティの概念 4	41	ネットワーク管理 4
	12	ネットワーク セキュリティの概念 5	42	問題演習 & 実習
	13	問題演習 & 実習	43	ネットワーク設計 1
	14	ACL の概念 1	44	ネットワーク設計 2
	15	ACL の概念 2	45	問題演習 & 実習
	16	ACL の概念 3	46	ネットワークのトラブルシューティング 1
	17	問題演習 & 実習	47	ネットワークのトラブルシューティング 2
	18	IPv4 ACL 設定 1	48	ネットワークのトラブルシューティング 3
	19	IPv4 ACL 設定 2	49	問題演習 & 実習
	20	IPv4 ACL 設定 3	50	ネットワーク仮想化 1
	21	問題演習 & 実習	51	ネットワーク仮想化 2
	22	IPv4 用の NAT 1	52	ネットワーク仮想化 3
	23	IPv4 用の NAT 2	53	問題演習 & 実習
	24	IPv4 用の NAT 3	54	ネットワーク自動化 1
	25	IPv4 用の NAT 4	55	ネットワーク自動化 2
	26	問題演習 & 実習	56	ネットワーク自動化 3
	27	WAN の概念 1	57	問題演習 & 実習
	28	WAN の概念 2	58	総合演習 1
	29	WAN の概念 3	59	総合演習 2
	30	問題演習 & 実習	60	総合演習 3
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容	
授業科目	プレゼンテーション3		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	プレゼンテーション応用		
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習		
達成目標	グループによるプレゼンのまとめと発表ができる		
教科書	「伝え方」の教科書、プレゼンは「目線」で決まる		
特記			
授業計画	1	プレゼンの組立て 導入	31
	2	プレゼンの組立て 終わり	32
	3	演習 (A-1)	33
	4	演習 (A-2)	34
	5	ヒアリングの仕方 (1)	35
	6	ヒアリングの仕方 (2)	36
	7	グループワーク演習 (B-1)	37
	8	グループワーク演習 (B-2)	38
	9	グループワーク演習 (B-3)	39
	10	グループワーク演習 (B-4)	40
	11	グループワーク演習 (B-5)	41
	12	グループワーク演習 (B-6)	42
	13	グループワーク演習 (B-7)	43
	14	目線を意識する前に	44
	15	スライドと目線 (1)	45
	16	スライドと目線 (2)	46
	17	シナリオと目線 (1)	47
	18	シナリオと目線 (2)	48
	19	トークと目線 (1)	49
	20	トークと目線 (2)	50
	21	トークと目線 (3)	51
	22	演習 (C-1)	52
	23	演習 (C-2)	53
	24	演習 (C-3)	54
	25	演習 (D-1)	55
	26	演習 (D-2)	56
	27	演習 (D-3)	57
	28	演習 (D-4)	58
	29	演習 (D-5)	59
	30	演習 (D-6)	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル		内容	
授業科目	ITキャリアデザインIII		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	職種研究や企業研究などの講義ならびに適正試験対策等		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	適した業界、職種を理解し就職活動の方向性を決定する		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	求人紹介（1）	31
	2	面接トレーニング（1）	32
	3	業界研究（1）	33
	4	業界研究（2）	34
	5	業界研究（3）	35
	6	求人紹介（2）	36
	7	面接トレーニング（2）	37
	8	職種研究（1）	38
	9	職種研究（2）	39
	10	職種研究（3）	40
	11	求人紹介（3）	41
	12	面接トレーニング（3）	42
	13	企業研究（1）	43
	14	企業研究（2）	44
	15	企業研究（3）	45
	16	求人紹介（4）	46
	17	面接トレーニング（4）	47
	18	適性試験対策（1）	48
	19	適性試験対策（2）	49
	20	適性試験対策（3）	50
	21	求人紹介（5）	51
	22	面接トレーニング（5）	52
	23	エントリーシート対策（1）	53
	24	エントリーシート対策（2）	54
	25	エントリーシート対策（3）	55
	26	求人紹介（6）	56
	27	面接トレーニング（6）	57
	28	グループディスカッション対策（1）	58
	29	グループディスカッション対策（2）	59
	30	効果測定 面接	60
成績評価方法 (試験実施方法)	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ITキャリアデザインⅣ		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	ロールプレイングを用いた実践授業		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	適した業界、職種を理解し就職活動の方向性を決定する		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	求人紹介（1）	31
	2	面接トレーニング（1）	32
	3	面接トレーニング（2）	33
	4	適性試験対策（1）	34
	5	適性試験対策（2）	35
	6	求人紹介（2）	36
	7	面接トレーニング（3）	37
	8	面接トレーニング（4）	38
	9	エントリーシート対策（1）	39
	10	エントリーシート対策（2）	40
	11	求人紹介（3）	41
	12	面接トレーニング（5）	42
	13	面接トレーニング（6）	43
	14	グループディスカッション対策（1）	44
	15	グループディスカッション対策（2）	45
	16	求人紹介（4）	46
	17	面接トレーニング（7）	47
	18	面接トレーニング（8）	48
	19	適性試験対策3	49
	20	適性試験対策4	50
	21	求人紹介（5）	51
	22	面接トレーニング（9）	52
	23	面接トレーニング（10）	53
	24	エントリーシート対策（3）	54
	25	エントリーシート対策（4）	55
	26	求人紹介（6）	56
	27	面接トレーニング（11）	57
	28	面接トレーニング（12）	58
	29	企業研究レポート作成	59
	30	効果測定 企業研究レポート	60
成績評価方法 （試験実施方法）	提出物評価100% 授業内で取り組む提出課題で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	ビジネスマナー I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	前期		
科目区分	必修		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	新入社員に求められる電話応対スキルなどを学ぶ		
授業の進め方	テキストによる講義と実技的な演習		
達成目標	ビジネスマナーを身に付け、また円滑な電話応対ができるようになる		
教科書	オリジナル教材		
特記			
授業計画	1	意識付け、ガイダンス	31
	2	学校と職場の違い	32
	3	職場のマナー	33
	4	仕事の進め方	34
	5	「ほう・れん・そう」とは	35
	6	挨拶の種類	36
	7	笑顔・お辞儀	37
	8	正しい敬語の使い方	38
	9	応対の基本	39
	10	電話応対のマナー	40
	11	電話の受け方	41
	12	電話のかけ方	42
	13	状況別の電話対応	43
	14	効果測定対策	44
	15	効果測定 電話応対実技	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	Windowsアプリケーション開発実習			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	Windowsアプリケーションの開発			
授業の進め方	テキストによる講義と基礎的な実習			
達成目標	WindowsAPIを使用してWindowsアプリケーションの作成			
教科書	猫でもわかるWindowsプログラミング（SBクリエイティブ）			
特記				
授業計画	1	Windowsプログラミングについて	31	学習項目（単元）
	2	空のWindowsフォームの作成	32	ユーザーインターフェース5
	3	文字表示1	33	コントロールの応用1
	4	文字表示2	34	コントロールの応用2
	5	グラフィックス描画1	35	コントロールの応用3
	6	グラフィックス描画2	36	コントロールの応用4
	7	グラフィックス描画3	37	コントロールの応用5
	8	グラフィックス描画4	38	コントロールの応用5
	9	デジタル時計	39	課題演習3_1
	10	課題演習1_1	40	課題演習3_2
	11	課題演習1_2	41	課題演習3_3
	12	課題演習1_3	42	課題演習3_4
	13	ビットマップの表示	43	課題演習3_5
	14	キー入力	44	課題演習3_6
	15	課題演習2_1	45	課題演習3_7
	16	課題演習2_2	46	課題演習3_8
	17	3DCGプログラミング1	47	
	18	3DCGプログラミング2	48	
	19	3DCGプログラミング3	49	
	20	3DCGプログラミング4	50	
	21	マウス入力1	51	
	22	マウス入力2	52	
	23	マウス入力3	53	
	24	サウンド再生1	54	
	25	サウンド再生2	55	
	26	プリンタ	56	
	27	ユーザーインターフェース1	57	
	28	ユーザーインターフェース2	58	
	29	ユーザーインターフェース3	59	
	30	ユーザーインターフェース4	60	
成績評価方法 （試験実施方法）	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	総合制作・開発Ⅳ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	前期			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	グループワークによるオリジナル作品の制作実習を行う。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	コンピュータで稼働するオリジナル作品を完成させる。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	作品制作（46）
	17	作品制作（17）	47	作品制作（47）
	18	作品制作（18）	48	作品制作（48）
	19	作品制作（19）	49	作品制作（49）
	20	作品制作（20）	50	作品制作（50）
	21	作品制作（21）	51	作品制作（51）
	22	作品制作（22）	52	作品制作（52）
	23	作品制作（23）	53	作品制作（53）
	24	作品制作（24）	54	作品制作（54）
	25	作品制作（25）	55	作品制作（55）
	26	作品制作（26）	56	作品制作（56）
	27	作品制作（27）	57	作品制作（57）
	28	作品制作（28）	58	作品制作（58）
	29	作品制作（29）	59	作品制作（59）
	30	作品制作（30）	60	作品制作（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル		内容		
授業科目	総合制作・開発V			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	通期			
科目区分	選択L			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	グループワークによるオリジナル作品の制作実習を行う。			
授業の進め方	グループワークなどを通じて実践的な実習			
達成目標	コンピュータで稼働するオリジナル作品を完成させる。			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	作品制作（1）	31	作品制作（31）
	2	作品制作（2）	32	作品制作（32）
	3	作品制作（3）	33	作品制作（33）
	4	作品制作（4）	34	作品制作（34）
	5	作品制作（5）	35	作品制作（35）
	6	作品制作（6）	36	作品制作（36）
	7	作品制作（7）	37	作品制作（37）
	8	作品制作（8）	38	作品制作（38）
	9	作品制作（9）	39	作品制作（39）
	10	作品制作（10）	40	作品制作（40）
	11	作品制作（11）	41	作品制作（41）
	12	作品制作（12）	42	作品制作（42）
	13	作品制作（13）	43	作品制作（43）
	14	作品制作（14）	44	作品制作（44）
	15	作品制作（15）	45	作品制作（45）
	16	作品制作（16）	46	作品制作（46）
	17	作品制作（17）	47	作品制作（47）
	18	作品制作（18）	48	作品制作（48）
	19	作品制作（19）	49	作品制作（49）
	20	作品制作（20）	50	作品制作（50）
	21	作品制作（21）	51	作品制作（51）
	22	作品制作（22）	52	作品制作（52）
	23	作品制作（23）	53	作品制作（53）
	24	作品制作（24）	54	作品制作（54）
	25	作品制作（25）	55	作品制作（55）
	26	作品制作（26）	56	作品制作（56）
	27	作品制作（27）	57	作品制作（57）
	28	作品制作（28）	58	作品制作（58）
	29	作品制作（29）	59	作品制作（59）
	30	作品制作（30）	60	作品制作（60）
成績評価方法 (試験実施方法)	課題制作100% 課題制作における得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発 I			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4 年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択 L			
授業方法	実習			
授業時間	9 0 単位時間			
授業コマ数	4 5 コマ			
授業概要	システム開発上流工程における開発ツールについて学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	要求定義ができるようになる			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	卒業研究とは	31	ユースケースモデリング分析（7）
	2	業界研究（1）	32	ユースケースモデリング分析（8）
	3	業界研究（2）	33	ユースケースモデリング分析（9）
	4	業界研究（3）	34	ユースケースモデリング分析（10）
	5	企画立案（1）	35	ユースケースモデリング分析（11）
	6	企画立案（2）	36	ユースケースモデリング分析（12）
	7	企画立案（3）	37	ユースケースモデリング分析（13）
	8	企画立案（4）	38	ユースケースモデリング分析（14）
	9	企画立案（5）	39	要求レビューの理論
	10	企画立案（6）	40	要求レビューの実践
	11	企画書の作成（1）	41	要求レビュー（1）
	12	企画書の作成（2）	42	要求レビュー（2）
	13	企画書の作成（3）	43	要求レビュー（3）
	14	企画書の作成（4）	44	要求レビュー（4）
	15	中間発表準備（1）	45	要求レビュー（5）
	16	中間発表準備（2）	46	
	17	中間発表準備（3）	47	
	18	中間発表（1）	48	
	19	ドメインモデリングの理論	49	
	20	ドメインモデリングの実践	50	
	21	ドメインモデリング分析（1）	51	
	22	ドメインモデリング分析（2）	52	
	23	ユースケースモデリングの理論	53	
	24	ユースケースモデリングの実践	54	
	25	ユースケースモデリング分析（1）	55	
	26	ユースケースモデリング分析（2）	56	
	27	ユースケースモデリング分析（3）	57	
	28	ユースケースモデリング分析（4）	58	
	29	ユースケースモデリング分析（5）	59	
	30	ユースケースモデリング分析（6）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅱ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択Ⅰ			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発上流工程における外部設計について学ぶ。			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	ロバストネス分析の手法を理解し、シーケンス図が作成できるようになる、			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	中間発表準備（1）	31	シーケンス図作成（2）
	2	中間発表準備（2）	32	シーケンス図作成（3）
	3	中間発表準備（3）	33	シーケンス図作成（4）
	4	中間発表準備（4）	34	シーケンス図作成（5）
	5	中間発表	35	シーケンス図作成（6）
	6	ロバストネス分析の理論	36	シーケンス図作成（7）
	7	ロバストネス分析の実践	37	シーケンス図作成（8）
	8	ロバストネス分析（1）	38	シーケンス図作成（9）
	9	ロバストネス分析（2）	39	シーケンス図作成（10）
	10	ロバストネス分析（3）	40	シーケンス図作成（11）
	11	ロバストネス分析（4）	41	シーケンス図作成（12）
	12	ロバストネス分析（5）	42	シーケンス図作成（13）
	13	ロバストネス分析（6）	43	シーケンス図作成（14）
	14	ロバストネス分析（7）	44	シーケンス図作成（15）
	15	ロバストネス分析（8）	45	シーケンス図作成（16）
	16	予備設計レビューの理論	46	
	17	予備設計レビューの実践	47	
	18	予備設計レビュー（1）	48	
	19	予備設計レビュー（2）	49	
	20	予備設計レビュー（3）	50	
	21	予備設計レビュー（4）	51	
	22	予備設計レビュー（5）	52	
	23	予備設計レビュー（6）	53	
	24	予備設計レビュー（7）	54	
	25	予備設計レビュー（8）	55	
	26	テクニカルアーキテクチャの理論	56	
	27	テクニカルアーキテクチャの実践	57	
	28	シーケンス図作成の理論	58	
	29	シーケンス図作成の実践	59	
	30	シーケンス図作成（1）	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅲ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	後期			
科目区分	選択Ⅰ			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	システム開発上流工程における内部設計について学ぶ。			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	詳細設計ができるようになる。			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	シーケンス図作成（1）	31	プログラミング(開発)（1）
	2	シーケンス図作成（2）	32	プログラミング(開発)（2）
	3	シーケンス図作成（3）	33	プログラミング(開発)（3）
	4	シーケンス図作成（4）	34	プログラミング(開発)（4）
	5	シーケンス図作成（5）	35	プログラミング(開発)（5）
	6	シーケンス図作成（6）	36	プログラミング(開発)（6）
	7	シーケンス図作成（7）	37	プログラミング(開発)（7）
	8	シーケンス図作成（8）	38	プログラミング(開発)（8）
	9	シーケンス図作成（9）	39	プログラミング(開発)（9）
	10	シーケンス図作成（10）	40	プログラミング(開発)（10）
	11	シーケンス図作成（11）	41	プログラミング(開発)（11）
	12	シーケンス図作成（12）	42	プログラミング(開発)（12）
	13	シーケンス図作成（13）	43	プログラミング(開発)（13）
	14	シーケンス図作成（14）	44	プログラミング(開発)（14）
	15	シーケンス図作成（15）	45	プログラミング(開発)（15）
	16	シーケンス図作成（16）	46	
	17	詳細設計レビューの理論	47	
	18	詳細設計レビューの実践	48	
	19	詳細設計レビュー（1）	49	
	20	詳細設計レビュー（2）	50	
	21	詳細設計レビュー（3）	51	
	22	詳細設計レビュー（4）	52	
	23	詳細設計レビュー（5）	53	
	24	詳細設計レビュー（6）	54	
	25	詳細設計レビュー（7）	55	
	26	詳細設計レビュー（8）	56	
	27	詳細設計レビュー（9）	57	
	28	詳細設計レビュー（10）	58	
	29	詳細設計からコードへ	59	
	30	実装の実践	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発Ⅳ			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	通期			
科目区分	選択Ⅰ			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	設計内容をもとにコーディングからプログラミングまでを学ぶ			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	プログラミングできるようになる			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	プログラミング(開発) (1)	31	プログラミング(開発) (31)
	2	プログラミング(開発) (2)	32	プログラミング(開発) (32)
	3	プログラミング(開発) (3)	33	プログラミング(開発) (33)
	4	プログラミング(開発) (4)	34	プログラミング(開発) (34)
	5	プログラミング(開発) (5)	35	プログラミング(開発) (35)
	6	プログラミング(開発) (6)	36	プログラミング(開発) (36)
	7	プログラミング(開発) (7)	37	プログラミング(開発) (37)
	8	プログラミング(開発) (8)	38	プログラミング(開発) (38)
	9	プログラミング(開発) (9)	39	プログラミング(開発) (39)
	10	プログラミング(開発) (10)	40	プログラミング(開発) (40)
	11	プログラミング(開発) (11)	41	プログラミング(開発) (41)
	12	プログラミング(開発) (12)	42	プログラミング(開発) (42)
	13	プログラミング(開発) (13)	43	プログラミング(開発) (43)
	14	プログラミング(開発) (14)	44	プログラミング(開発) (44)
	15	プログラミング(開発) (15)	45	プログラミング(開発) (45)
	16	プログラミング(開発) (16)	46	プログラミング(開発) (46)
	17	プログラミング(開発) (17)	47	プログラミング(開発) (47)
	18	プログラミング(開発) (18)	48	プログラミング(開発) (48)
	19	プログラミング(開発) (19)	49	プログラミング(開発) (49)
	20	プログラミング(開発) (20)	50	プログラミング(開発) (50)
	21	プログラミング(開発) (21)	51	プログラミング(開発) (51)
	22	プログラミング(開発) (22)	52	プログラミング(開発) (52)
	23	プログラミング(開発) (23)	53	プログラミング(開発) (53)
	24	プログラミング(開発) (24)	54	プログラミング(開発) (54)
	25	プログラミング(開発) (25)	55	プログラミング(開発) (55)
	26	プログラミング(開発) (26)	56	プログラミング(開発) (56)
	27	プログラミング(開発) (27)	57	プログラミング(開発) (57)
	28	プログラミング(開発) (28)	58	プログラミング(開発) (58)
	29	プログラミング(開発) (29)	59	プログラミング(開発) (59)
	30	プログラミング(開発) (30)	60	プログラミング(開発) (60)
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	卒業研究開発V			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	通期			
科目区分	選択L			
授業方法	実習			
授業時間	120単位時間			
授業コマ数	60コマ			
授業概要	設計内容をもとにテスト工程、保守、運用工程を学ぶ。また作品のプレゼンを実施す			
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得			
達成目標	テスト工程、運用保守工程を実践し、プレゼンを実施。			
教科書	オリジナル教材			
特記				
授業計画	1	卒業研究発表会準備 1	31	テストの実践 4
	2	卒業研究発表会準備 2	32	テストの実践 5
	3	卒業研究発表会準備 3	33	テストの実践 6
	4	卒業研究発表会準備 4	34	テストの実践 7
	5	卒業研究発表会	35	テストの実践 8
	6	プログラミング(開発) 1	36	テストの実践 9
	7	プログラミング(開発) 2	37	テストの実践 10
	8	プログラミング(開発) 3	38	テストの実践 11
	9	プログラミング(開発) 4	39	テストの実践 12
	10	プログラミング(開発) 5	40	テストの実践 13
	11	プログラミング(開発) 6	41	テストの実践 14
	12	プログラミング(開発) 7	42	テストの実践 15
	13	プログラミング(開発) 8	43	テストの実践 16
	14	プログラミング(開発) 9	44	プログラミングコンテスト準備 1
	15	プログラミング(開発) 10	45	プログラミングコンテスト準備 2
	16	プログラミング(開発) 11	46	プログラミングコンテスト準備 3
	17	プログラミング(開発) 12	47	プログラミングコンテスト準備 4
	18	プログラミング(開発) 13	48	プログラミングコンテスト準備 5
	19	プログラミング(開発) 14	49	プログラミングコンテスト準備 6
	20	プログラミング(開発) 15	50	プログラミングコンテスト準備 7
	21	プログラミング(開発) 16	51	プログラミングコンテスト準備 8
	22	プログラミング(開発) 17	52	プログラミングコンテスト 1
	23	プログラミング(開発) 18	53	プログラミングコンテスト 2
	24	プログラミング(開発) 19	54	プログラミングコンテスト 3
	25	プログラミング(開発) 20	55	プログラミングコンテスト 4
	26	設計駆動テストの理論	56	プログラミングコンテスト 5
	27	設計駆動テストの実践	57	プログラミングコンテスト 6
	28	テストの実施 1	58	プログラミングコンテスト 7
	29	テストの実施 2	59	プログラミングコンテスト 8
	30	テストの実施 3	60	卒業研究振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有識者の講評			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習 I		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文書の作成と管理①	31
	2	文書の作成と管理②	32
	3	文書の作成と管理③	33
	4	一般的なビジネス文書の作成①	34
	5	一般的なビジネス文書の作成②	35
	6	一般的なビジネス文書の作成③	36
	7	シンプルなレポートや報告書の作成①	37
	8	シンプルなレポートや報告書の作成②	38
	9	シンプルなレポートや報告書の作成③	39
	10	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	40
	11	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	41
	12	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	42
	13	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	43
	14	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	44
	15	表、画像、図形を使った文書の作成 (1)	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅱ		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word、Excelを操作し簡単な文書の作成、表やグラフを用いてレイアウトや見栄えの調節を行うためのスキルを身につける実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	タブやインデント、表やグラフを効果的に使用し見栄えの良い資料作成をすることができ		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文章の作成と管理①	31
	2	文章の作成と管理②	32
	3	文章の作成と管理③	33
	4	表作成の基本操作①	34
	5	表作成の基本操作②	35
	6	表作成の基本操作③	36
	7	表、画像、図形を使った文書の作成（2	37
	8	表、画像、図形を使った文書の作成（2	38
	9	表、画像、図形を使った文書の作成（2	39
	10	見やすく使いやすい表にする編集操作①	40
	11	見やすく使いやすい表にする編集操作②	41
	12	見やすく使いやすい表にする編集操作③	42
	13	見やすく使いやすい表にする編集操作④	43
	14	見やすく使いやすい表にする編集操作⑤	44
	15	見やすく使いやすい表にする編集操作⑥	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習Ⅲ		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word：長文を効率良く編集するためのスキルを習得する実習 Excel：目的に沿った編集を効率的に行うためのスキルを習得する実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	Word：段落やセクションを効果的に区切り、長文を効率良く編集できる Excel：複雑な関数や複数のシートを使ってのデータ集計や抽出を行い、目的に沿った編集ができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文書の作成と管理①	31
	2	文書の作成と管理②	32
	3	文書の作成と管理③	33
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①	34
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②	35
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③	36
	7	ワークシート間の集計①	37
	8	ワークシート間の集計②	38
	9	ワークシート間の集計③	39
	10	グラフの基本①	40
	11	グラフの基本②	41
	12	グラフの基本③	42
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①	43
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②	44
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	パソコン実習IV		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	Word：応用的な機能を活用し、効率的に正確なビジネス文書を作成するスキル習得のための実習 Excel：複雑なデータ集計を行うことやマクロ機能を用い、より効率的に編集を行うスキル習得のための実習		
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得		
達成目標	Word：アウトライン機能や校閲機能を用い、効率的に正確なビジネス文章を作成することができる Excel：ピボットテーブルを使用して複雑なデータ集計を行うことができ、かつ、マクロ機能を使用して自動処理化することができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	文書の作成と管理①	31
	2	文書の作成と管理②	32
	3	文書の作成と管理③	33
	4	数式・関数を活用した集計表の作成①	34
	5	数式・関数を活用した集計表の作成②	35
	6	数式・関数を活用した集計表の作成③	36
	7	ワークシート間の集計①	37
	8	ワークシート間の集計②	38
	9	ワークシート間の集計③	39
	10	グラフの基本①	40
	11	グラフの基本②	41
	12	グラフの基本③	42
	13	目的に応じたグラフの作成と編集①	43
	14	目的に応じたグラフの作成と編集②	44
	15	目的に応じたグラフの作成と編集③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	販売仕入管理		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	販売、仕入に関する店舗運営上の管理業務に関する知識を習得する講義		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	販売、仕入の事務手続きについて流れを理解し、証憑書類の記入や代金決済状況の管理ができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	売上事務の流れ	31
	2	納品書の作成と売上計上①	32
	3	納品書の作成と売上計上②	33
	4	請求書の作成と代金回収管理①	34
	5	請求書の作成と代金回収管理②	35
	6	請求書の作成と代金回収管理③	36
	7	複数の得意先との取引①	37
	8	複数の得意先との取引②	38
	9	複数の得意先との取引③	39
	10	仕入事務の流れ	40
	11	仕入管理の記帳①	41
	12	仕入管理の記帳②	42
	13	仕入代金の支払いと買掛金管理①	43
	14	仕入代金の支払いと買掛金管理②	44
	15	仕入代金の支払いと買掛金管理③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
		50	
		51	
		52	
		53	
		54	
		55	
		56	
		57	
		58	
		59	
		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	事務職ビジネスマナー		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義・演習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	ビジネス電話対応、接客に関する実践的な学習をする		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	電話対応、接客に関する実践的な演習をし、習得する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	事務職の1日の流れ	31
	2	電話応対応用1	32
	3	電話応対応用2	33
	4	電話応対応用3	34
	5	接客の流れ1	35
	6	接客の流れ2	36
	7	接客の流れ3	37
	8	演習（ロールプレイング）1	38
	9	演習（ロールプレイング）2	39
	10	演習（ロールプレイング）3	40
	11	演習（ロールプレイング）4	41
	12	演習（ロールプレイング）5	42
	13	演習（ロールプレイング）6	43
	14	効果測定1	44
	15	効果測定2	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	経理実務		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	経理・総務の年間カリキュラム	31
	2	小切手・手形の実務上のポイント	32
	3	入出金伝票と現金出納帳	33
	4	当座預金出納帳と手形記入帳	34
	5	交際費、福利厚生費及び会議費用の区分	35
	6	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理①	36
	7	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理②	37
	8	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③	38
	9	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④	39
	10	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤	40
	11	健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥	41
	12	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務①	42
	13	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務②	43
	14	源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③	44
	15	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）①	45
	16	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）②	46
	17	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③	47
	18	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）①	48
	19	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）②	49
	20	源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③	50
	21	個人住民税の徴収及び納付①	51
	22	個人住民税の徴収及び納付②	52
	23	印紙税の基礎知識	53
	24	受取利息の会計処理	54
	25	消費税法の概要①	55
	26	消費税法の概要②	56
	27	消費税の会計処理	57
	28	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）①	58
	29	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）②	59
	30	原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③	60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	給与計算実務		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	所得税の基礎知識①	31
	2	所得税の基礎知識②	32
	3	所得税の基礎知識③	33
	4	年末調整のしかた①	34
	5	年末調整のしかた②	35
	6	年末調整のしかた③	36
	7	法定調書の流れ①	37
	8	法定調書の流れ②	38
	9	法定調書の流れ③	39
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①	40
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②	41
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③	42
	13	労働保険の概要及び会計処理①	43
	14	労働保険の概要及び会計処理②	44
	15	労働保険の概要及び会計処理③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	財務会計			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	通期			
科目区分	選択M			
授業方法	講義			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図			
達成目標	財務会計の意義や制度を深く理解し、財務諸表の作成及び会計情報を提供・活用できる			
教科書	テキスト及び参考書			
特記				
授業計画	1	外貨建会計①	31	消費税法⑥
	2	外貨建会計②	32	消費税法⑦
	3	外貨建会計③	33	消費税法⑧
	4	外貨建会計④	34	消費税法⑨
	5	リース取引①	35	消費税法⑩
	6	リース取引②	36	法人税法①
	7	リース取引③	37	法人税法②
	8	リース取引④	38	法人税法③
	9	キャッシュ・フロー計算書①	39	法人税法④
	10	キャッシュ・フロー計算書②	40	法人税法⑤
	11	キャッシュ・フロー計算書③	41	法人税法⑥
	12	キャッシュ・フロー計算書④	42	法人税法⑦
	13	キャッシュ・フロー計算書⑤	43	法人税法⑧
	14	キャッシュ・フロー計算書⑥	44	法人税法⑨
	15	税効果会計①	45	法人税法⑩
	16	税効果会計②	46	
	17	税効果会計③	47	
	18	税効果会計④	48	
	19	税効果会計⑤	49	
	20	税効果会計⑥	50	
	21	退職給付会計①	51	
	22	退職給付会計②	52	
	23	退職給付会計③	53	
	24	退職給付会計④	54	
	25	退職給付会計⑤	55	
	26	消費税法①	56	
	27	消費税法②	57	
	28	消費税法③	58	
	29	消費税法④	59	
	30	消費税法⑤	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	経理キャリアデザインⅢ		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	財務社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	挨拶の種類・笑顔、お辞儀	31
	2	正しい敬語の使い方	32
	3	状況に応じた言葉遣い	33
	4	演習1	34
	5	演習2	35
	6	効果測定1	36
	7	効果測定2	37
	8	応対の基本	38
	9	名刺交換	39
	10	演習3	40
	11	演習4	41
	12	総合演習1	42
	13	総合演習2	43
	14	効果測定3	44
	15	効果測定4	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
21		51	
22		52	
23		53	
24		54	
25		55	
26		56	
27		57	
28		58	
29		59	
30		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	事務キャリアデザインVI		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	講義		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	状況別オフィスワーク	31
	2	総合ロールプレイング	32
	3	総合ロールプレイング	33
	4	総合ロールプレイング	34
	5	総合ロールプレイング	35
	6	総合ロールプレイング	36
	7	総合ロールプレイング	37
	8	総合ロールプレイング	38
	9	総合ロールプレイング	39
	10	総合ロールプレイング	40
	11	総合ロールプレイング	41
	12	総合ロールプレイング	42
	13	効果測定	43
	14	効果測定	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	接遇ビジネスマナー		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	企業内で必要とされる接遇に関する基本的なルールの学習をする		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	企業内での接遇に関する基本的な所作を演習し、習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	接遇マナーとは	31
	2	接遇の心構え	32
	3	お茶の入れ方、出し方	33
	4	お見送り	34
	5	後片付け	35
	6	接遇の流れ1	36
	7	接遇の流れ2	37
	8	演習1	38
	9	演習2	39
	10	演習3	40
	11	演習4	41
	12	演習5	42
	13	演習6	43
	14	効果測定	44
	15	効果測定	45
	16		46
	17		47
		48	
		49	
		50	
		51	
		52	
		53	
		54	
		55	
		56	
		57	
		58	
		59	
		60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	流通キャリアデザインVI		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	商品説明知識	31
	2	好感を持たれる商品説明	32
	3	演習1	33
	4	演習2	34
	5	クレームとは	35
	6	電話でのクレーム対応方法	36
	7	演習3	37
	8	演習4	38
	9	店内でのクレーム対応方法	39
	10	演習5	40
	11	演習6	41
	12	総合演習1	42
	13	総合演習2	43
	14	効果測定1	44
	15	効果測定2	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	マーケティング概論		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習する		
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習		
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	顧客満足①	31
	2	顧客満足②	32
	3	マーケティングの必要性①	33
	4	マーケティングの必要性②	34
	5	情報収集と分析①	35
	6	情報収集と分析②	36
	7	流通チャネル①	37
	8	流通チャネル②	38
	9	プロモーション①	39
	10	プロモーション②	40
	11	財務知識①	41
	12	財務知識②	42
	13	事例研究①	43
	14	事例研究②	44
	15	事例研究③	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	マーケティング基礎		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	60単位時間		
授業コマ数	30コマ		
授業概要	事例研究を通じてマーケティングを演習する		
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義		
達成目標	マーケティングの具体的な手法を理解する		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	店舗データの理解①	31
	2	店舗データの理解②	32
	3	マーケティングの流れ①	33
	4	マーケティングの流れ②	34
	5	売上構成分析①	35
	6	売上構成分析②	36
	7	来店客分析①	37
	8	来店客分析②	38
	9	商品分析①	39
	10	商品分析②	40
	11	費用分析①	41
	12	費用分析②	42
	13	課題抽出①	43
	14	課題抽出②	44
	15	アンケート調査分析①	45
	16	アンケート調査分析②	46
	17	企画作成①	47
	18	企画作成②	48
	19	企画作成③	49
	20	企画作成④	50
	21	様々なマーケティング①	51
	22	様々なマーケティング②	52
	23	プレ卒業研究①	53
	24	プレ卒業研究②	54
	25	プレ卒業研究③	55
	26	プレ卒業研究④	56
	27	プレ卒業研究⑤	57
	28	プレ卒業研究⑥	58
	29	プレ卒業研究⑦	59
	30	プレ卒業研究⑧	60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容			
授業科目	販売職ビジネスマナー			
実務家教員授業				
学部・学科	高度情報技術科			
履修年次	4年次			
開講学期	通期			
科目区分	選択M			
授業方法	実習			
授業時間	90単位時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	接客に関する実践的な学習をする			
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図			
達成目標	接客に関する実践的な演習を通じて、習得する			
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ			
特記				
授業計画	1	接客販売、営業マナーとは①	31	商品説明①
	2	接客販売、営業マナーとは②	32	商品説明②
	3	接客販売、営業マナーとは③	33	商品説明③
	4	接客販売の心得①	34	商品説明④
	5	接客販売の心得②	35	商品説明⑤
	6	接客販売の心得③	36	演習①
	7	お客様の心理①	37	演習②
	8	お客様の心理②	38	演習③
	9	お客様の心理③	39	演習④
	10	店内接客の基本①	40	総合演習①
	11	店内接客の基本②	41	総合演習②
	12	店内接客の基本③	42	総合演習③
	13	演習①	43	効果測定①
	14	演習②	44	効果測定②
	15	演習③	45	効果測定③
	16	営業の心得①	46	
	17	営業の心得②	47	
	18	営業の心得③	48	
	19	営業の心得④	49	
	20	訪問の流れ①	50	
	21	訪問の流れ②	51	
	22	訪問の流れ③	52	
	23	訪問の流れ④	53	
	24	演習①	54	
	25	演習②	55	
	26	演習③	56	
	27	商談の進め方①	57	
	28	商談の進め方②	58	
	29	商談の進め方③	59	
	30	プレ卒業研究⑧	60	
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 効果測定(実習課題)の得点で評価			
備考				

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	プレゼンテーション		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	企画から発表までの一連の流れ		
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション		
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習		
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ		
特記			
授業計画	1	プレゼンテーションとは何か	31
	2	プレゼンテーションの種類	32
	3	企画①	33
	4	企画②	34
	5	企画③	35
	6	情報収集①	36
	7	情報収集②	37
	8	情報収集③	38
	9	シナリオ作成①	39
	10	シナリオ作成②	40
	11	シナリオ作成③	41
	12	コンテンツ作成①	42
	13	コンテンツ作成②	43
	14	話し方	44
	15	発表	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	言語知識（英会話基礎）Ⅰ		
実務家教員授業	○		
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	30単位時間		
授業コマ数	15コマ		
授業概要	外国人ネイティブ講師による講義		
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図		
達成目標	基本的な英会話の習得		
教科書	オリジナルテキスト		
特記	英語で日常会話ができる		
授業計画	1	英語基礎①	31
	2	Self Introductions	32
	3	Basic Conversation and Responses	33
	4	英語基礎②	34
	5	Everyday Conversation	35
	6	Expressing Feelings	36
	7	英語基礎③	37
	8	Emotions, Reactions, and Wh- Questions	38
	9	Daily Life	39
	10	英語基礎④	40
	11	Daily Life 2: Hospitality	41
	12	Daily Life 3: Telephoning	42
	13	英語基礎⑤	43
	14	Responding to Foreign Visitors	44
	15	Review	45
	16		46
	17		47
	18		48
	19		49
	20		50
	21		51
	22		52
	23		53
	24		54
	25		55
	26		56
	27		57
	28		58
	29		59
	30		60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（中国語）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	高度情報技術科
履修年次	4年次
開講学期	通期
科目区分	選択M
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	オリジナルテキスト
特記	中国語での日常会話ができる
授業計画	1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音
	2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化
	3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい
	4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について
	5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順（是or動詞を述語とする場合）・丁寧語について
	6 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」
	7 数字の活用 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」
	8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞
	9 場所の表現 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」
	10 買い物をする／値段を聞く&値段交渉する 人民元の数え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」
	11 乗り換えと両替 「必要・なければならない」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型「看々」
	12 電話をする→「是～的」の構文・結果補語 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」
	13 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」
	14 お客さんの出迎え&歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」
	15 別れを告げる&総復習 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する
	16
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（韓国語）Ⅰ
実務家教員授業	○
学部・学科	高度情報技術科
履修年次	4年次
開講学期	通期
科目区分	選択M
授業方法	実習
授業時間	30単位時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	韓国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図
達成目標	基本的な韓国語の習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	韓国語での日常会話ができる
授業計画	1 オリエンテーション；韓国語に関する豆知識 基本母音
	2 基本子音①説明&子音「K」 復習と会話
	3 小テスト 基本子音②-「N」&「T」&「R」 基本子音③-「M」&「P」&「S」
	4 復習と会話 基本子音④-「J」&「H」+まとめ
	5 小テスト 激音①-「Ch」&「Kh」 復習と会話
	6 激音②-「Th」&「Ph」+まとめ 濃音①-「KK」&「TT」&「PP」
	7 小テスト 復習と会話 濃音②-「SS」&「JJ」+まとめ
	8 パッチム①〔P20の説明、P23N〕 復習と会話
	9 小テスト パッチム②〔P20K、P21B〕 パッチム③〔P22M、P21NG〕
	10 復習と会話 パッチム④〔P23L、P22T〕+まとめ
	11 小テスト 合成母音①〔P25&26の説明〕 復習と会話
	12 合成母音②〔P27、28〕 <1課>私は日本人です。
	13 小テスト 宿題チェック <1課>私は日本人です。
	14 まとめ <1課>宿題チェック/総復習
	15 最終到達度確認テスト
16	
17	
18	
19	
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	
29	
30	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容		
授業科目	卒業研究		
実務家教員授業			
学部・学科	高度情報技術科		
履修年次	4年次		
開講学期	通期		
科目区分	選択M		
授業方法	実習		
授業時間	180単位時間		
授業コマ数	90コマ		
授業概要	実店舗を題材にして、課題に対する改善案を提案し発表する		
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッション		
達成目標	マーケティングの知識を活かし、現状に即した企画案を作成する		
教科書	テキスト及び参考書		
特記			
授業計画	1	業界分析	
		情報収集	
		店舗分析	
		店舗見学	
	～	課題抽出	
		仮説	
		調査・検証	
	69	企画案作成	
	70～74	中間発表	
	75～79	再検証	
	80～84	最終発表	
	85～90	代表によるコンテストの実施	
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況で評価		
備考			